

令和5年度 JA 共済 全国小・中学生

第67回

書 道

第52回

交通安全ポスター
コンクール

入賞作品集

◆
入賞者名簿



全国共済農業協同組合連合会

ごあいさつ



全国共済農業協同組合連合会
経営管理委員会会長

青江 伯夫

J A共済全国小・中学生書道コンクールと交通安全ポスターコンクールに作品をご応募いただいた小・中学生の皆さん、素晴らしい作品をありがとうございました。

そして、数多くの優れた作品の中から入賞された皆さん、本当におめでとうございます。

J A共済では、次代を担う小学生・中学生の皆さんに、J A共済の理念である「相互扶助」と思いやりの大切さをお伝えするとともに、書道を通じて心の豊かさを育むことを目的に書道コンクールを、交通安全の意識を幅広く社会に呼びかけ、交通事故のない社会を実現することを目的に交通安全ポスターコンクールを開催しています。

「相互扶助」とは、困っている人をみんなで助け合い、一緒に幸せになろうということであり、この思いが私たち協同組合の活動の原点となっています。

本コンクールは規模、歴史、質のいずれも日本を代表するものであり、今年度は、書道コンクールは67回、交通安全ポスターコンクールは52回を迎えることができました。

これもひとえに、作品をご応募いただいた皆さんの、書道や美術に対する熱心な思いと努力のたまものです。本当にありがとうございました。

書道コンクールでは、全国の小・中学校、条幅と半紙の部をあわせて延べ29,248校からご応募いただき、1,018,601点の作品が、交通安全ポスターコンクールでは5,926校からご応募いただき、92,150点の作品が寄せられました。

これからもJ A共済は、新たな未来に向かい、「今求められること、期待されること、やらねばならぬこと」にしっかり取り組み、組合員・地域住民に必要とされるよう努力してまいります。

最後になりますが、コンクールを開催するにあたり、保護者の方々、ご指導いただいた先生、各賞をいただきました関係省庁・団体および審査員の方々に対し深く感謝申し上げますとともに、今後とも、関係各位の一層のご理解とご支援ご協力をお願い申し上げます。

令和6年2月2日

審査報告

第67回（令和5年度）JA共済全国小・中学生書道コンクール・第52回（令和5年度）JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクールの審査結果の概要についてご報告します。

【第67回書道コンクールについて】

1. 応募状況

| | | |
|-------|------------|----------|
| 応募作品数 | 1,018,601点 | |
| (内訳) | 小学生の部 | 中学生の部 |
| | 条幅の部 | 条幅の部 |
| | 半紙の部 | 半紙の部 |
| | 計 | 計 |
| | 56,791点 | 20,903点 |
| | 753,367点 | 187,540点 |
| | 810,158点 | 208,443点 |

参加都道府県数 47都道府県（P32「応募状況・入賞数〈書道〉」参照）

2. 全国コンクール応募状況

| | | |
|-------|-------|-------|
| 応募作品数 | 842点 | |
| (内訳) | 小学生の部 | 中学生の部 |
| | 条幅の部 | 条幅の部 |
| | 半紙の部 | 半紙の部 |
| | 計 | 計 |
| | 279点 | 141点 |
| | 282点 | 140点 |
| | 561点 | 281点 |

3. 審査基準

第67回（令和5年度）JA共済全国小・中学生書道コンクールおよび第52回（令和5年度）JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクール募集要項にもとづき審査・選考した。

4. 審査経過

【一次審査会】

条幅の部、半紙の部の順番で、応募作品の中から学年ごとに各15作品、計270作品を選出した。

【二次審査会】

条幅の部、半紙の部の順番で、下記のとおり選定した。

(1) 中学生

学年ごとに一次審査会で選出された15作品の中から上位7作品に順位をつけ残りの8作品について佳作7作品、佳作次点1作品を選定した。

次に佳作の中の1位を選定した。（中学生では賞の繰り上げが発生するため）

(2) 小学生

学年ごとに一次審査会で選出された15作品の中から上位8作品に順位をつけ残りの7作品を佳作とした。

【最終審査会】

条幅の部、半紙の部の順番で、下記のとおり選定した。

(1) 中学生

①各学年の1位3作品から大賞作品（農林水産大臣賞、文部科学大臣賞）の2作品を選定した。

大賞に選定されなかった1作品を全国農業協同組合中央会会長賞※1とした。

②各学年の2位3作品から家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）1作品を選定し

選定されなかった2作品を全国共済農業協同組合連合会会長賞※2 金賞とした。

また、家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）に選定された学年の作品については3位の作品を繰り上げ、金賞とした。

（同学年については、以下全て繰り上げを行った。）

③学年ごとの順位に従い、全国共済農業協同組合連合会会長賞※2 銀賞（2作品）、銅賞（3作品）

佳作（7作品）を選定した。

(2) 小学生

①高学年（5,6年）、中学年（3,4年）、低学年（1,2年）のブロックごとに各学年の1位2作品から大賞（農林水産大臣賞、文部科学大臣賞）を選定した。

②各ブロックの2位2作品から

全国農業協同組合中央会会長賞※1、家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）を1作品ずつ選定した。

③学年ごとの順位に従い、全国共済農業協同組合連合会会長賞※2 金賞（1作品）、銀賞（2作品）

銅賞（3作品）、佳作（7作品）を選定した。

【第52回交通安全ポスターコンクールについて】

1. 応募状況

| | | |
|-------|-------|---------|
| 応募作品数 | 小学生の部 | 72,384点 |
| | 中学生の部 | 19,766点 |
| | 計 | 92,150点 |

参加都道府県数 47都道府県（P49「応募状況・入賞数〈交通安全ポスター〉」参照）

2. 全国コンクール応募状況

| | | |
|-------|-------|------|
| 応募作品数 | 小学生の部 | 233点 |
| | 中学生の部 | 110点 |
| | 計 | 343点 |

3. 審査基準

第67回（令和5年度）JA共済全国小・中学生書道コンクールおよび第52回（令和5年度）JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクール募集要項にもとづき審査・選考した。

4. 審査経過

【一次審査会】

交通法規の誤り、および特定商標描写の有無等について審査を行い、指摘内容を明示した。

【二次審査会】

学年ごとに15作品、計135作品を選出した。

以下学年ごとに上位8作品に順位をつけ、残りの7作品について佳作とした。

【最終審査会】

(1) 中学生、小学生高学年（4～6年）、小学生低学年（1～3年）のブロックごとに二次審査会で選出された各学年2位の3作品の中から1作品を大賞として選出し、選出されなかった2作品を家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）とした。

(2) 各学年1位の作品と上記（1）で大賞として選出された作品についてブロックごとに内閣府特命担当大臣賞、農林水産大臣賞、警察庁長官賞、文部科学大臣賞を選定した。

(3) 学年ごとの順位に従い、全国共済農業協同組合連合会会長賞※2 金賞（1作品）、銀賞（2作品）

銅賞（3作品）、佳作（7作品）を選定した。

※1 略称：JA全中会長賞

※2 略称：JA共済連会長賞



書道 コンクール

第67回

もくじ

| | |
|-------------------|-------|
| 審査総評 | 3 |
| 農林水産大臣賞 | 4-7 |
| 文部科学大臣賞 | 8-11 |
| JA全中会長賞 | 12-13 |
| 家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞） | 14-15 |
| JA共済連会長賞・金賞 | 16-18 |
| JA共済連会長賞・銀賞／銅賞／佳作 | 19-30 |
| 優秀学校賞・学校賞 | 31 |
| 応募状況・入賞数 | 32 |
| 令和5年度募集要項概要 | 50-51 |

（審査員ならびに入賞者の敬称は省略させていただきます。）

審査総評〈書道〉

審査員長
日本芸術院会員・日展理事

高木 聖雨



この度、令和5年度J A共済全国小・中学生書道コンクールに入選された小・中学生とご家族、指導者の皆様、誠におめでとうございます。アフターコロナの中、すべての書道展が以前のように活気ある状況になっているのは大変喜ばしいことです。今回のJ A共済全国小・中学生書道コンクールは昨年よりも出品点数が増え、ますます盛り上がりを見せております。これもひとえに出品者の皆様、ご家族、指導者、運営スタッフ皆様のご理解とご協力があったからこそと心より感謝申し上げます。

今年も全国から大変素晴らしい作品が多く寄せられ、審査員一同感心感激いたしました。作品を作り上げた小・中学生の努力、応援していただいた保護者の皆様や、ご指導に当たってくださった先生のご尽力と熱意を大いに感じる事ができ、書道文化の明るい未来を想像いたしました。

書道は日本が誇る文化です。そのソフト・パワーの大きさを、J A共済全国小・中学生書道コンクールは世の中に発信していると思います。来年も皆様の素晴らしい作品をお待ちしております。





◀美しい字形、力強い線、作品のまとめ方、すべてにおいて優秀な作品です。自信にあふれた堂々とした作品で感心しました。

埼玉県 深谷市立桜ヶ丘小学校2年 浦山 愛悠



◀力強い線でしっかり書かれた字が印象的な作品です。特に名前の美しさには驚かされます。一生懸命書いたことが伝わってくる秀作です。

岡山県 岡山市立平福小学校3年 山中 天翔

『「あおば」のように』

わたしは「あおば」と聞いて、青いはっばだと思っていました。お母さんが、ぐんぐん成長して、いきおいよく上げていく木のはっばのことなんだよ、と教えてくれました。あおばって、力強いんだなと思いました。どの字にも、まるめるところがあって、それぞれがちがう形なので、とてもむずかしかったです。思うように書けなくて、なみだがあふれて作品がにじんでしまったこともあります。それでもあきらめずに、あおばのようにいきおいよく、力強く書きました。わたしのお気に入りの「あおば」を、「のう林水さん大じんしょう」というすばらしいしょうにえらんでいただいて、かんしゃの気もちでいっぱいです。これからも、あおばのように、ぐんぐん成長していきたいです。ありがとうございました。

『特別な思い』

担任の先生から「天翔さんが」Aに出していたお習字が農林水産大臣賞に選ばれましたよ！おめでとう！と連絡があった時には、「よっしゃあ、やったあ!!!」と、とてもうれしかったです。家族のみんなもびびりしていました。一年生の時は、県代表には選ばれましたが、全国では賞に選ばれませんでした。二年生の時は、全国で金賞に選ばれましたが、目標にはとどきませんでした。しかし、三年生になった今年、目標の全国で一番素晴らしい賞に選ばれました。ぼくが全国での大賞を目標にしていた理由は、六年前、お姉ちゃんが小学二年生で文部科学大臣賞を受賞したからです。お姉ちゃんは、小学生で特待生になったお兄ちゃんを目標にがんばったので、ぼくもお姉ちゃんを目標にがんばりました。『今年はぼくも大賞をとりたい！絶対にとるんだ!!!!』という特別な思いをこめて書きました。ぼくは体が小さいので、自分の身長より長くて大きな紙に、大きな筆で書くのはとても大変でした。一番むずかしかった所は、「花」という漢字のさい後の七画目のハネです。床で用紙にまたがって一文字一文字上手に書いたつもりでも、かべに貼ってみると、四文字のバランスがとれていなかったりして、思うように書けないことが何度もありました。しかし、一画一画自信をもって大きく力強く丁寧に、そして、さい後の名前まで集中して書いたのが、この一枚です。これからも、お兄ちゃんやお姉ちゃんのように小学生で特待生になれるようにがんばります。僕の作品を選んでくださった先生方、本当にありがとうございました。

◀流れるような行書のリズム、漢字と平仮名、名前の見事な調和がなされた品格ある作品です。日頃の努力を見る人に想像させる快作だと思います。



岡山県 倉敷市立玉島東中学校1年 梅田 梨瑚

『筆に想いを込めて』

見てくれる人の心を動かせる作品が書きたい。それが、私の一番の目標でした。綺麗で整った字、力強い字も書けるようになりたいけれど、作品に奥行きを与えることができたなら本当に幸せなことであると私は思います。

今回、この作品がある程度仕上がってきた頃のこと、作品から伝えたい思い、それをどう魅せるか、筆圧の強弱、線の太さ、リズム、表現の仕方など、もう一度自分の字と深く向き合う時間を作りました。壁を乗り越えたはずなのにすぐにまた少し高い壁。それでも何度も失敗を繰り返し筆に想いを込めてやっと完成させたのが、この一枚です。これを書き終えた時、私は思わず頬が緩み、心が満たされた気持ちになったことを今でも覚えています。自分の成長を感じられた瞬間でした。

この賞を受賞できたのは、いつも温かい心で指導して下さる書道の先生、幼い頃からずっと応援してくれている周囲の方々、日々の努力を信じて支えてくれる家族がいるからこそだと感謝しています。そして何より、この最高賞を日々共に切磋琢磨している姉と一緒に受賞できたことが最高の喜びです。

私の想いや願いが「書」を通して誰かの心に届きますように。これからも、その気持ちを筆に込め、心の表現として恩返しができるようさらに自己研鑽に努めて参ります。本当にありがとうございました。

◀漢字と平仮名をバランスよくまとめてあります。それぞれの文字も丁寧に書いてあり、線の力強さやわらかさは見事です。お手本のような素晴らしい作品です。



山梨県 笛吹市立御坂西小学校5年 山本 麗乃

『自分らしさ』

農林水産大臣賞という素晴らしい賞をいただきありがとうございます。

学校から、賞に入ったと連絡があり、習字の先生に報告すると「全国トップの賞を受賞したんだよ」と大喜びしてくれました。

半紙を書いていたのですが、条幅も書いてみたくなり、夏休み、毎日のように教室に行きました。

頑張ったところは、全体のバランス、自分の名前の「麗乃」をたくさん練習しました。

工夫したところは「芸」の、横かきが伸びやかに書けるように意識しました。「秋」の右ばらいがはみ出さず書けた時は、うれしかったです。

素晴らしい賞を受賞できたのは、これまでずっと指導してくれた書道の先生のおかげです。心から感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも自分らしさを大切にむずかしい字にも挑戦したいです。

▼やわらかい線と力強い線のバランスが素晴らしいです。努力の成果が出たのでしょう。今後にも期待しています。



群馬県 高崎市立堤ヶ岡小学校1年 中東 ひな乃

▼楷書の基本をしっかりとつかんでいることがよく伝わります。特に入筆、収筆の鋭さは大変秀逸です。大人顔負けの秀作です。



千葉県 我孫子市立我孫子第三小学校4年 茅野 笑彩

『がんばった「うめ」』

まい年、おねえちゃんががんばっているのを見て、ようちえんのころからあこがれていました。

おもうようにはかなく、くやくてなみだが出た日もあります。先生と、とおくにいるおともだち、おねえちゃんと、はげましあいながらがんばりました。いっぱいかきなおして、かけた！とおもっても、まい日、一かく目から、一ふで一ふで、ぜんぶのかくをこころをこめてれんしゅうしました。「め」の二かく目のかきかた、「う」のはらいと「め」がぶつからないように、でも大きくてげん気のいい「うめ」をかくのは本とうにおずかしかったです。

わたしががんばってしょうをとると、あえなくても、だいすきなようちえんの先生やおともだちにも「がんばってるよ」ってつたわるとおもいます。わたしの「うめ」をえらんでくれたしんさいんの先生、本とうにありがとうございます。

かそくやおじいちゃん、おばあちゃん、先生、一しょにがんばったおともだちも、みんなないてよろこんでくれました。

もっともっとじょうずになれるようにがんばります。

『農林水産大臣賞に選ばれて』

農林水産大臣賞を受賞できて、せいいっぱい練習をがんばってよかったなと思いました。

先生のお手本をよく見て覚え、頭の中で文字の形をイメージできるようにしました。書く時には、線がまがらないように注意し、力強い太陽の光を思いうかべて、いきおいよく書くようにしました。

夏休み中の特別練習にて、熱心に教えてくださった先生や、一緒に練習してくれた友達に感謝しています。

これからも練習をがんばり、おじいちゃん、おばあちゃんや見た人を元気づけられるような作品を書いていきたいです。

▼しっかり確実に書かれた線の漢字、やわらかい曲線を上手に表現した平仮名が調和し、字が躍動しているようです。名前も本文に負けない立派な字で、半紙全体の調和がうまくとれています。



福岡県 北九州市立中井小学校5年 山内 優芽

『挑戦する心の大切さ』

私は夏休みに学校から持ち帰った手紙でJAの書道コンクールの事を知り、挑戦してみたいと思いました。いざ書きはじめると曲線のむずかしさに苦戦しました。何度も失敗をし、同じ様にならない様に気を付けながら、今持っている力を出しきろうとがんばりました。

学校から母へ連絡があり、受賞した事を聞いた時は、信じられませんでした。先生や家族のみんなによるこんでもらったり、ほめてもらい、じわじわと実感がわいて私もうれしくなりました。

書く事の楽しさを教えて下さった書道の先生をはじめ学校の先生や友達、家族への感謝を忘れず、これからも挑戦する心を持ち続けたいです。

▼伸びやかで力強く、心地よいリズムで書かれた行書が好印象の作品です。名前も丁寧にまとめています。才能あふれる明るい作品となりました。



東京都 江東区立第三砂町中学校2年 中島 有彩

『開拓精神』

この度は、「農林水産大臣賞」という名誉ある賞に選んでいただき、ありがとうございます。受賞の知らせを聞いた時は、驚きと嬉しさで胸がいっぱいになりました。

今回の課題では、行書の持つしなやかさと、「開拓精神」という言葉の持つ力強さの両方を線に込められるよう、意識して仕上げました。門構えのバランスと半紙への収め方は特に難しく、思うように書けないこともありましたが、そんな時こそどこか一部でも良くしようと練習を重ねました。その努力の日々が、夢だった大賞受賞への道を拓いてくれたのだと思います。

いつも丁寧に教え、支えてくださる先生や、家族への感謝を忘れず、書道とはどのようなものか、これからより深く学んでいきながら、人の心を動かせるような作品を書いていきたいです。



◀力強くて元気がいい。堂々とした筆の動きで、たっぷり墨を含んだ線がみずみずしくて豊かです。生きる力を感じる素晴らしい作品です。

千葉県 南房総市立三芳小学校1年 神作 英希



◀重みと厚みのあるどっしりした線で、安定感があります。一筆一筆に集中力が感じられ、力や気持ちのこもった書き方で落ち着いた作品に仕上がりました。

和歌山県 有田川町立藤並小学校4年 丸野 杏莉

『文ぶかがく大じんしょう、ぼくのじまん』

ぼくのしんちょうは、123センチ。このかみは、136センチ。でっか！おかあさんがよういしてくれたなつやすみのしょどうのかみは大きかったです。
ふでもとてもふとくて、すみをつけるとしんじられないくらいおもしろくなりました。大きなふでは、ぼくのいうことをなかなかきいてくれませんでした。
「ゆ」がブサイクになって、なんかいもかきました。「か」は「かんさく」の「か」だから、大じょうぶ。「り」はさいごのせんのふでのほうこうとスピードになやみました。
まいかい、すみをふんで、あしのうらがまっくろになりました。すごく大へんだったけど、大きなかみに大きな字でかくのは、とてもきもちがいい。がんばってよかった。
すごいしょうを、ぼくにくださったしんさいんの先生がた、本とうにありがとうございました。ぼくのじまんになりました。
いいせんがかけるように、すてきなさくひんができるように、これから、もっとたくさんおけいこをすることをやくそくします。

『最後まであきらめない』

「日本一の賞に選ばれましたよ。」と校長先生と担任の先生から言われた時は、すぐ信じられなくて心ぞうがドキドキしました。
「よくがんばったね。」と校長先生が言ってくれてうれしさいっぱいになりました。家族みんなも大よろこびしてくれました。
暑かった夏休み、お姉ちゃん達と一緒に書道がんばりました。『親しい友』という課題は漢字が二つ入っていてむずかしいなと思ったけれど、一つ一つのバランスを考えながら練習をしました。お姉ちゃん達みたいになまく書けなくて、くやしくて泣いた日もありました。そんな時、おばあちゃんから、「杏莉の字を見るといつも元気をもらえるよ。」と言われたので、最後まであきらめずがんばろうと思い、夏休みの終わりまでがんばって書きました。そしてこんなすばらしい賞に選ばれて本当にうれしいです。これからもたくさん練習して書道をつづけていきたいです。
選んでくれたしんさの先生、いつも一生けん命教えてくれる書道教室の先生、応えんしてくれる家族、学校の先生、ありがとうございました。

◀画数の多い字を含む困難な構成の五文字ですが、筆勢、筆圧、気脈や呼吸を融合してリズムミカルな美しい作品に仕上がりました。名前も整っていて素晴らしい。



岡山県 倉敷市立玉島東中学校3年 梅田 梨里

『最高賞を胸に』

この度は、「文部科学大臣賞」という大変素晴らしい賞をいただくことができ、最高の喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。中学校最後の年でのこの受賞に胸が熱くなり涙が込み上げてきました。「いつかあの最高賞を」という自身の思いと夢を筆に託して日々練習に励んで参りました。努力をして積み重ねてきた中で自分に足りないものは何か、そのカケラを探すために自分の字と真剣に向き合ってきました。そして、迷いなく筆を運べるようになってきたときには大変爽やかな高揚感に包まれます。周囲の方に恵まれ、いくつかのハードルにも怯むことなく思いきり挑戦することができたことで、書道を続けることができています。幼い頃から指導してくださっている先生は、私の歩む道を潤し、とても豊かなものにしてくれました。先生から頂いたこれまでの学びと経験全てに感謝いたします。本当にありがとうございました。

書道で表現する喜び、感謝の気持ちを心に留め、見てくれる方の胸に花を咲かせられる作品を書けるよう、これからも表情豊かな字を求め、自分の書を高めていきたいと思ひます。

◀伸び伸びした筆の動きで、無理なく自然に美しく書けました。五文字をまとめるための字形の大小のコントラストが見事。名前もよく整っています。



佐賀県 佐賀市立思斉小学校6年 中原 紗希

『感謝』

この度は文部科学大臣賞というすばらしい賞をいただきまして、ありがとうございます。受賞の知らせを聞いた時、驚きと喜びで涙があふれてきました。

私は、四、五年生の時もこのコンクールで賞をいただきましたが、最高賞まであと一歩届かず悔しい思いをしたので、この夏、弟と一緒に一生懸命練習に励みました。

私の『故郷』は、あたり一面田んぼが広がり、秋には、色とりどりのバルーンが飛んでくるようなのどかなところですが、そのゆったりとした『風景』を思い浮かべながら筆をにぎりました。なかなか思うように書けず、何度も悔し涙を流しましたが、最後まであきらめずに取り組んでよかったです。

この賞をいただくことができたのも、いつも熱心にご指導してくださる書道の先生方や支えてくれる家族など多くの方々のおかげです。これからも目標をもって何事にも努力していきます。本当にありがとうございました。

▼大きな声が聞こえてくるような元気のいい作品でたのもしい。線がたっぷりしていて力強く、堂々としています。本文、名前ともによく整っています。



岐阜県 大垣市立中川小学校2年 藤森 有純

▼少しのゆるみもなく字形が整い、形が美しい。一点一画心のこもった筆はこびで、りりしい姿の文字に仕上がりました。素晴らしい。名前も立派に入っています。



徳島県 つるぎ町立半田小学校3年 鎌倉 歩生

『わたしの「つばめ」』

文ぶ科学大じんしょうに、えらんでいただきありがとうございます。

さく年は、どうしようだったので今年はクリスタルのたてがもらえるように夏休みに入ってからたくさんれんしゅうしました。さいしょはうまく書けなかったけれど、何まいも書くうちにだんだん上手に書けるようになりました。とくに「ば」の三かく目のまがるタイミングがむずかしく、何まいも何まいもれんしゅうしました。書きたくない日もあったけれど、前の日に書けるようになったことをわすれないように、なるべく毎日ふでをもつようにしました。だから文ぶ科学大じんしょうにえらばれたと聞いた時は、うれしくてなみだがいっぱいでした。

家ぞくのみんなや、しゅう字の先生、学校の先生、友だちもみんなおめでとうとよろこんでくれました。

学校にでてい出してから、お母さんと「あのつばめは、どこまでとんでいったかなあ？」と、よく話していました。わたしが書いたつばめは、一番高いところまでとんでくれました。

クリスタルのたてはたからものにします。そしてこれから、たくさんしゅう字のれんしゅうをして、もっともっと上手に書けるようになります。

『よこび』

「文部科学大臣賞」にえらんでいただき、ありがとうございます。受賞の知らせを聞いた時は、とてもびっくりして、ゆめかと思いました。先生や家族につたえると、みんなえ顔で「おめでとう。」と言ってくれて、うれしい気持ちでいっぱいになりました。ぼくは夏休みに、この字をたくさん練習しました。上手く書けなくて、何回も泣きそうになりました。だけどそんな時は、深こきゅうをして、「もうーまい。」次は、上手く書けると自分を信じて、あきらめずにがんばりました。

これからも、先生や家族への「ありがとう」の気持ちをわすれず、大好きな書道をがんばっていきたいと思います。

▼豊潤な線で形もよく整っていて見事。ゆったりした穏やかで自然な筆はこびの中で筆圧が効果的に働き、落ち着きと安定感のある作品になりました。



栃木県 小山市立若木小学校6年 佐久間 輝

▼透明感のある歯切れのいい線で紙面が明るく、字形も空間も美しい。筆圧の強弱の変化と繊細な気配りが融合して筆が生き生きと動いています。



愛知県 名古屋市長一色中学校3年 高羽 彩優

『さらなる成長へ』

毎年、挑戦してきたこのコンクールで、小学校生活最後に大賞を受賞することができて、とてもうれしく思います。書道が続けていく中で、なかなか集中できなくて上手く向き合えない時期もありました。そんな時は、一緒に練習する姉に相談したり、両親が励ましてくれたり、みんなに支えられて今があります。ありがとうございます。そのおかげで、粘り強く向き合い、乗り越えることができました。諦めずにその字をじっと見ると新しいものが見えてきたり、新たな発見があったり、書道の魅力に引き込まれていきます。

このコンクールを通して、感謝の気持ちと最後まで諦めないことの大切さを学びました。この経験を生かし、これからも努力を重ねていきたいです。

『最後の挑戦』

最後の挑戦となる学年で「文部科学大臣賞」という名誉ある賞を頂き、とても光栄に思います。小学四年生の時に「農林水産大臣賞」を受賞し、授賞式では「夢と希望」をたくさん頂きました。私は必ずこの場に戻ってくると決意し、その時からいつも以上に書に励みました。

夏休みは受験勉強との両立が大変でしたが、書道の先生から「鼓舞激励」を頂き、心を込めて納得のいく作品に仕上げました。私はこのコンクールで学んだ「続ける力」を今後の人生にも生かし、書道に励んでいきたいです。ありがとうございました。



小・中学生の皆様が、文字を書くことを大切にすると共に伝統文化を尊重し、書写・書道に励むことは素晴らしいことです。一生懸命に書いた作品は、見る人の心に響きます。今後の学習の成果と活躍を楽しみにしています。

(日展名誉会員・大東文化大学 名誉教授
新井 光風)

◀何百枚も書いたのでしょうか。完ぺきです。特に、平仮名と簡単な文字は太く、画数の多い文字「親」はやや細くと、素晴らしい神経の配り方です。

四
親
年
中村
美月
い
友

福岡県 福岡市立鳥飼小学校4年

中村 美月

◀課題の「崇高な理想」にふさわしい、見事な出来ばえです。特に、横画をやや細くして点画がぶつからない工夫が素晴らしい。やや行書風なのもさすが。

二
年
鎌倉花
崇
高
な
理
想

徳島県 つるぎ町立半田中学校2年

鎌倉 花風

◀ゆっくりと力いっぱい、堂々と書きました。書いている姿が目につくことができます。特に、筆の入れ方とおさめ方が、落ち着いていて素晴らしい。

一
年
こじ
まひま
り
ゆ
か
か
り

愛知県 小牧市立小木小学校1年

小島 向葵

◀難しい課題をよくクリアしました。どこにもゆるみがなく、特に名前が完ぺきです。しかも、点画がぶつからない工夫は大したものですね。

六
年
岡里
奏佑
故
郷
の
風
景

山梨県 甲府市立伊勢小学校6年

岡里 奏佑

●半紙の部

▼かわいく書いている姿が、そのまま目にうかぶような、素直な書きぶりです。特に、筆のおさめ方が素晴らしい。名前も、生まれたままの素直さです。



福岡県 北九州市立八枝小学校1年
宮川 奈乃実

▼どっしりと重く、紙面いっぱいに堂々と書けました。見る人にせまってくるものがあります。点画がぶつからない工夫も見事です。名前も同じ書風で素晴らしい。



大阪府 高槻市立日吉台小学校4年
明石 和奏

▼画数の多い文字の内部を、細い線でスッキリと仕上げたセンスのよさは、指導された先生と共に素晴らしい。しかも、点画のぶつからない工夫も見事です。



山形県 鶴岡市立櫛引東小学校6年
菅原 恋那

▼行書のリズム感を一線でマスターされたことはおどろきです。しかも、点画が重ならず、スッキリとした工夫が随所に見られるのは見事という他ありません。



青森県 板柳町立板柳中学校1年
野呂 莉桜



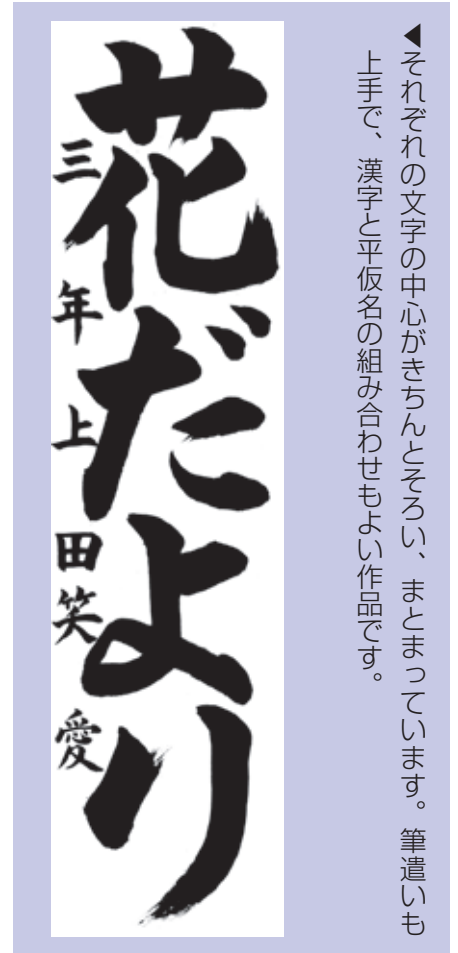
全国から101万点以上の応募があったことに、J.A.共済のご熱意を感じ、その中から厳選されたあなた方の作品の素晴らしさに日本の将来の明るさを感じました。私の少年時代(第二次世界大戦前後)を振り返ると夢のようです。

(日展名誉会員 杭迫 柏樹)



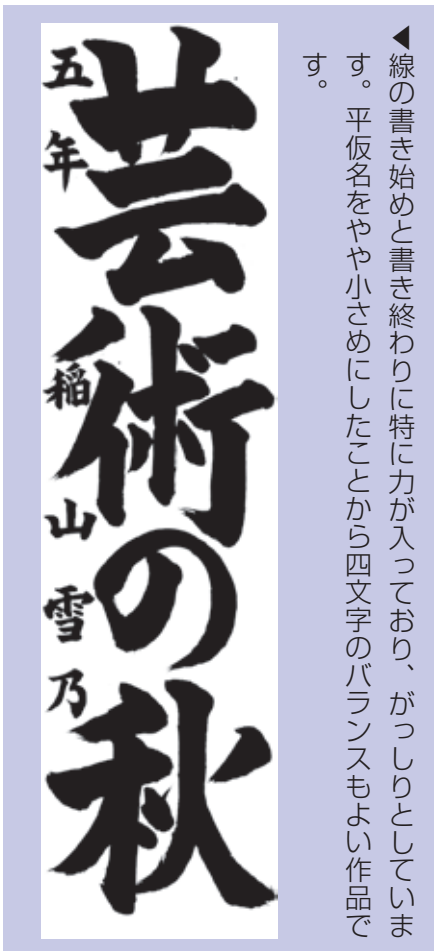
兵庫県 洲本市立洲本第二小学校2年

花野 礼奈



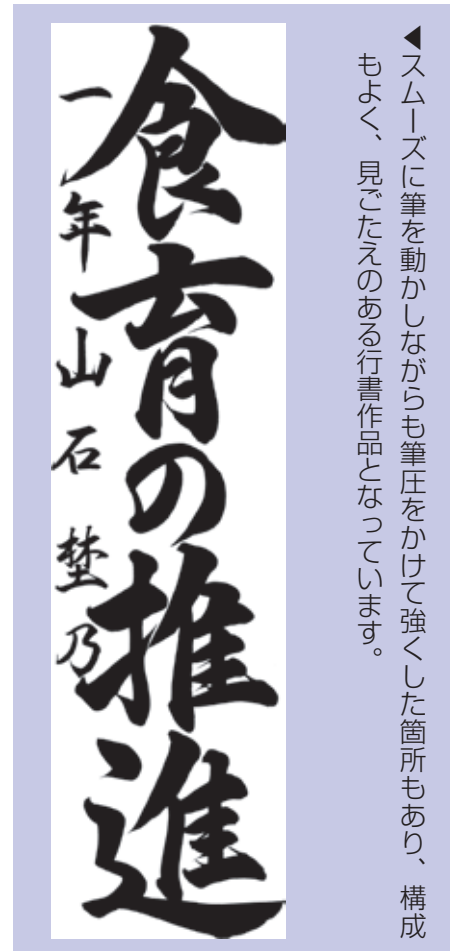
宮崎県 宮崎市立広瀬小学校3年

上田 笑愛



茨城県 小美玉市立納場小学校5年

稲山 雪乃



埼玉県 熊谷市立富士見中学校1年

山石 埜乃

●半紙の部

▼線の書き始めの力強さ、文字の形もよく、堂々としています。空を飛ぶつばめの勢いを感じられるよい作品です。



愛知県 刈谷市立日高小学校2年
飯海 陽菜

▼筆遣いがしっかりしています。回転する部分は特におおらかに書けていて、喜びがあふれんばかりの作品です。



和歌山県 和歌山大学教育学部附属小学校3年
雑賀 れい

▼点や線の組み合わせがよく、正しい字形で書かれています。筆遣いでも力がたくさん入っています。これなら夢かなうことでしょう。



千葉県 流山市立新川小学校5年
出井 絢菜

▼難しい四字熟語をきちんと、大きく上手にまとめています。技法も、始筆・転折・収筆ともによくできていて、素晴らしい仕上がりの作品です。



鹿児島県 鹿児島市立谷山北中学校1年
前田 杏心



皆様の作品は真剣に書いたことがわかる素晴らしいものでした。筆で書くことが好きだから練習を繰り返し、よい作品になったのだと思います。この努力することの素晴らしさを忘れず、今後も取り組んでほしいと思います。

(日本芸術院会員・日展理事 星 弘道)

◀大きな紙面全体をよく見て、漢字と平仮名の筆遣い、字形どれも見事に仕上げているので素晴らしいです。また、作品の中心が通っているのも全体が力強く、堂々としています。



徳島県 東みよし町立昼間小学校3年 立川 媛南乃

◀三文字の平仮名の字形をよく理解しているので、大きな筆を使って見事な筆遣いで素晴らしい作品に仕上がっています。特に筆を引き上げたりして細くなる箇所など、二年生とは思えぬ表現力です。



茨城県 水戸市立見川小学校2年 小林 紗蘭

◀紙面のどこから書き始めるかをよく理解して、紙面いっぱい堂々と力強く書いた素晴らしい作品です。大きな筆を使って、それぞれの平仮名の「ゆ」、「り」などの終筆（終わりの筆遣い）が特によいです。



鳥取県 米子市立住吉小学校1年 川崎 あおは

◀画数の多い漢字四文字と平仮名一文字の作品を力強く堂々と仕上げた見事な作品です。特に漢字の画と画との接し方を大変よく理解しているので、画数の多い漢字でも全体に明るく見えるのが素晴らしいです。



和歌山県 和歌山市立小倉小学校6年 池田 彩寧

◀紙面全体を見渡して、漢字三文字、平仮名一文字を見事に調和させています。一点一画を、とても丁寧に書き上げたことがよくわかる作品になりました。学年、氏名も素晴らしい書きぶりです。



埼玉県 川越市立高階北小学校5年 片平 小春

◀紙面全体をよく見渡して漢字二文字、平仮名二文字を調和よく表現した素晴らしい作品です。特に「親」の横画の細い線と「友」の太い線の使い分けが見事です。学年、氏名も上手に書き上げています。



宮崎県 宮崎市立住吉小学校4年 丸田 萌寧



本年も児童・生徒の皆様の力作に数多く出会えたことに、審査員の一人として厚く御礼申し上げます。半紙、条幅を合わせて101万点を超えた応募数にも驚きましたが、何よりその内容が例年に引けを取らない大変充実したものでありました。この度入賞された皆様をはじめご参加された皆様様が益々の実力向上に向け、これからも日々弛まぬ努力をされますことを心より期待しております。

(東京学芸大学 名誉教授 長野 秀章)

● 条幅の部・半紙の部 講評：加藤 泰弘

▼ 確かな技術に裏打ちされた作品で余白が輝いており、見る人を圧倒します。気持ち点が点画のすみずみまで行きとどいています。筆の弾力を活かした安定した筆遣いで書かれ、画数が多く難しい漢字を紙面に見事におさめています。

三年 有田陽菜

真摯な態度

広島県 呉市立広中央中学校3年 有田 陽菜

▼ 紙面全体をいっばいに使い、行書の柔軟な運筆をよく理解して書かれた作品です。漢字の行書と平仮名がよく調和しています。リズムカルな筆遣いで、筆脈が感じられ全体が貫通しています。学年と氏名のおさめ方も抜群です。

二年 逸見晋平

崇高な理想

広島県 広島大学附属福山中学校2年 逸見 晋平

▼ 行書の筆遣いをよく理解し、五文字が一連のリズムで貫かれています。漢字と平仮名が見事に調和していて素晴らしい。力強さと豊かさを兼ね備えており、紙面全体に対する文字の配列も抜群です。

一年 井上碧

食育の推進

三重県 四日市市立朝明中学校1年 井上 碧

▼ 四文字を紙面いっばいにバランスよくおさめた作品です。リズムカルな運筆で伸びやかに書かれ、平仮名のやわらかさをよく捉えています。始めから終わりまで集中力がとぎれることなく書かれている点も素晴らしい。

三年 福本絵真

こよびろ

兵庫県 高砂市立米田小学校3年 福本 絵真

▼ 三文字を半紙いっばいに見事におさめた作品です。筆の動きが大きく、余白が生き生きとしており、力強さが感じられる書きぶりです。「は」のむすびと「め」の二筆目の筆遣いも素晴らしい。学年と氏名も余白を活かすように書いています。

二年 笠えい聖

めつは

熊本県 玉名市立玉水小学校2年 笠 叡聖

▼ 堂々とした筆遣いで書かれ、ゆたかさが感じられる作品です。紙面いっばいを使い、二文字を上手におさめています。特に「め」の二筆目の大回りの筆遣いが見事です。学年と氏名もしっかりと書けています。

二ねん 池田るか

うめ

岡山県 倉敷市立茶屋町小学校1年 池田 瑠花



素晴らしい作品を出品された皆様、本当にありがとうございます。どの作品も全体のまとめ方が抜群で、筆力が感じられました。のびのびとした筆遣いで書かれ、余白が生き生きとしており、とても魅力的な作品ばかりです。この確かな書写力を学校の学びで活かしてください。皆様の今後の活躍を期待しています。

(東京学芸大学 教授 加藤 泰弘)

茨城県 笠間市立岩間第二小学校4年 小菅 嵐星

▼点画の太細を巧みに使って、画数の差の大きい二字を見事に調和させています。全体を通して力強く伸びやかな点画が際立った素晴らしい作品です。



岩手県 滝沢市立鶴飼小学校5年 柳谷 歩希

▼全体を通しての力強さと運筆での伸びやかな動きが感じられる点画が印象的で、漢字と平仮名による難しい題材を見事にまとめ上げた素晴らしい作品です。



千葉県 成田市立公津の杜小学校6年 篠原 朝陽

▼確かな用筆と繊細で伸びやかな運筆が印象的です。画間の余白にも配慮が行き届き、画数に差のある漢字と平仮名の調和が見事に図られた完成度の高い作品です。



栃木県 宇都宮市立泉が丘中学校1年 奈良 華音

▼確かな用筆と伸びやかな運筆による堂々とした作品にまとめられています。筆意が感じられる力強い点画が印象的な素晴らしい作品です。



神奈川県 川崎市立長沢中学校2年 若杉 菜々香

▼行書の用筆・運筆が大変丁寧で、画数の多い文字による題材のそれぞれの文字の字形を正確に捉えており、見事に全体をまとめ上げた素晴らしい作品です。



岡山県 岡山県立倉敷天城中学校3年 秋田 姫依

▼行書の運筆の流麗さ、丁寧でありながら相互に呼応した点画、抑揚のある充実した線質が際立っており、点画の太細が活かされた完成度の高い作品です。



熱い思いと生命感に満ちた皆様の素晴らしい作品から、日頃の努力のご様子が伝わってきました。書に取り組むことを通して、日本の伝統や文化への理解を深め、自分自身と向き合うことを大切にしてください。

(文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官 豊口 和士)

J A 共済連会長賞・銀賞



岡山県 岡山市立吉備小学校2年 湯浅 里映



熊本県 八代市立鏡小学校1年 水本 紗菜



滋賀県 栗東市立大宝小学校1年 笠川 璃翔



兵庫県 洲本市立堺小学校3年 荷出 詩



千葉県 成田市立公津の杜小学校3年 篠原 蘭



香川県 高松市立栗林小学校2年 内藤 理仁

四
親しい友
年 鈴 木 心 結

埼玉県 熊谷市立市田小学校4年 鈴木 心結

四
親しい友
年 有 信 日 菜

岡山県 倉敷市立茶屋町小学校4年 有信 日菜

五
芸術の秋
年 山 水 伊 都

岡山県 倉敷市立児島小学校5年 山水 伊都

五
芸術の秋
年 小 松 愛 菜

長崎県 松浦市立御厨小学校5年 小松 愛菜

六
故郷の風景
年 田 村 真 凰

埼玉県 川島町立つばさ北小学校6年 田村 真凰

六
故郷の風景
年 池 上 莉 央

香川県 高松市立栗林小学校6年 池上 莉央

二年 崇高な理想
岸波花歩

山口県 下関市立安岡中学校2年 岸波 花歩

一年 食育の推進
石村渚桜

愛媛県 四国中央市立川之江南中学校1年 石村 渚桜

一年 食育の推進
渋谷日向里

新潟県 新潟大学附属長岡中学校1年 渋谷 日向里

三年 真摯な態度
新保心菜

新潟県 新潟大学附属長岡中学校3年 新保 心菜

三年 真摯な態度
中野花音

東京都 東京都立白鷗高等学校附属中学校3年 中野 花音

二年 崇高な理想
谷牛莉菜

鹿児島県 鹿児島市立紫原中学校2年 谷牛 莉菜



山梨県 山梨市立山梨小学校 1年
河野 慎平



鹿児島県 池田学園池田小学校 1年
中野 絢日



千葉県 茂原市立中の島小学校 2年
照井 理華



岡山県 岡山市立竜之口小学校 2年
小林 世奈



長野県 諏訪市立城南小学校 3年
岩波 あおい



三重県 松阪市立港小学校 3年
金子 小夏



兵庫県 洲本市立洲本第二小学校 4年
中野 晃綱



香川県 丸亀市立城西小学校 4年
内海 結彩



山形県 鶴岡市立鶴引東小学校 5年
明賀 璃音



山口県 宇部市立神原小学校5年
吉田 和功



茨城県 水戸市立吉田小学校6年
八木 優歌



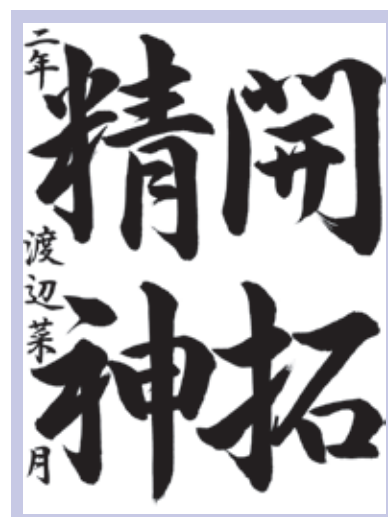
石川県 国立金沢大学附属小学校6年
安宅 絆



岩手県 滝沢市立滝沢南中学校1年
柳谷 祐希



千葉県 柏市立手賀中学校1年
吉満 優彩



岩手県 岩手大学教育学部附属中学校2年
渡辺 菜月



岡山県 岡山県立倉敷天城中学校2年
西井 結惟



福井県 福井県立高志中学校3年
吉田 悠華



高知県 高知県立安芸中学校3年
津野 裕香

埼玉県 熊谷市立石原小学校1年 倉上 心希

一年 ゆかり

香川県 宇多津町立宇多津小学校1年 安藤 優芽

一年安 ゆかり

愛媛県 西条市立壬生川小学校1年 塩崎 滲

一ね ゆかり

高知県 香南市立野市東小学校2年 下元 清加

二年 あおは

福岡県 柳川市立矢留小学校2年 黒田 詢和

二年 あおは

熊本県 玉名市立玉水小学校2年 笠 叡聖

二年 あおは

福島県 川俣町立川俣小学校3年 齋藤 まえむ

三年 花だより

群馬県 高崎市立堤ヶ岡小学校3年 中東 陽乃

三年 花だより

京都府 京田辺市立三山木小学校3年 北村 拓夢

三年 花だより

五年 荒木奏志
芸術の秋

兵庫県 加西市立富田小学校5年 荒木 奏志

五年 柳谷歩希
芸術の秋

岩手県 滝沢市立鶴飼小学校5年 柳谷 歩希

四年 鎌田紗奈
親しい友

山口県 下関市立勝山小学校4年 鎌田 紗奈

四年 竹中颯佑
親しい友

岐阜県 大野町立大野小学校4年 竹中 颯佑

四年 木下愛子
親しい友

神奈川県 川崎市立木月小学校4年 木下 愛子

六年 松村美緒
故郷の風景

兵庫県 稲美町立天満小学校6年 松村 美緒

六年 肥後美咲
故郷の風景

京都府 亀岡市立城西小学校6年 肥後 美咲

六年 齋藤陽向
故郷の風景

茨城県 つくば市立みどりの学園義務教育学校6年 齋藤 陽向

五年 清水愛莉
芸術の秋

愛媛県 四国中央市立土居小学校5年 清水 愛莉

二年 崇高な理想
山内 奏汰

愛知県 知多市立知多中学校2年 山内 奏汰

二年 崇高な理想
梶山 まるみ

千葉県 南房総市立白浜中学校2年 梶山 まるみ

一年 食育の推進
塩鶴 にこ

沖縄県 糸満市立糸満中学校1年 塩鶴 にこ

一年 食育の推進
井邊 美莉

和歌山県 近畿大学附属和歌山中学校1年 井邊 美莉

一年 食育の推進
重野 百花

福井県 鯖江市鯖江中学校1年 重野 百花

三年 真摯な態度
山田 結衣

沖縄県 那覇市立那覇中学校3年 山田 結衣

三年 真摯な態度
楠瀬 心実

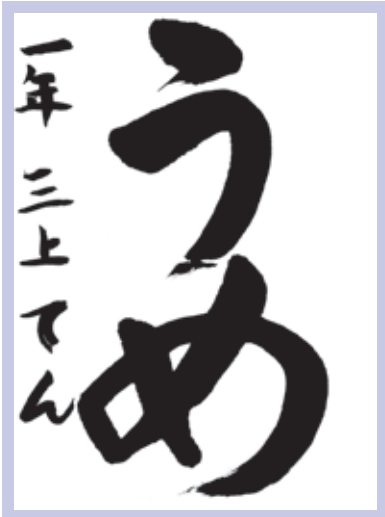
高知県 高知県立安芸中学校3年 楠瀬 心実

三年 真摯な態度
柳谷 咲希

岩手県 滝沢市立滝沢南中学校3年 柳谷 咲希

二年 崇高な理想
竹内 寧音

岡山県 玉野市立東兎中学校2年 竹内 寧音



青森県 板柳町立板柳南小学校 1年
三上 天夢



福井県 福井大学教育学部附属義務教育学校 1年
山内 紬生



鳥取県 米子市立明道小学校 1年
関 翔太



三重県 学校法人暁学園暁小学校 2年
田中 理愛



和歌山県 印南町立清流小学校 2年
脇野 遥斗



香川県 さぬき市立志度小学校 2年
岡田 華弥



青森県 弘前大学教育学部附属小学校 3年
坂井 萌彩



福島県 いわき市立湯本第一小学校 3年
西山 由倅



岡山県 倉敷市立児島小学校 3年
植田 美幸



和歌山県 湯浅町立田栖川小学校4年
石田 心路



福岡県 大川市立田口小学校4年
大津 結菜



佐賀県 伊万里市立東山代小学校4年
堀田 裕斗



茨城県 笠間市立友部第二小学校5年
山口 莉央



埼玉県 蓮田市立蓮田中央小学校5年
山部 凜花



神奈川県 横浜市立駒岡小学校5年
池上 航生



埼玉県 熊谷市立佐谷田小学校6年
阿部 芳菜



徳島県 上板町立松島小学校6年
原田 菜和



香川県 高松市立仏生山小学校6年
星川 恵麻



東京都 東京都立南多摩中等教育学校1年
堀澤 橙



新潟県 新潟大学附属長岡中学校1年
渋谷 日向里



広島県 広島市立落合中学校1年
小田 夢華



三重県 伊賀市立上野南中学校2年
廣岡 蓮斗



高知県 私立土佐中学校2年
宮地 舞優



宮崎県 宮崎市立大淀中学校2年
鬼塚 みちる



茨城県 茨城町立青葉中学校3年
中根 綾香



大阪府 堺市立鳳中学校3年
小野原 悠人



沖縄県 南風原町立南風原中学校3年
金城 育実

J A 共済連会長賞・佳作

●条幅の部

小学校1年

富山県 石倉 ひかり
 静岡県 植津 美愛
 三重県 澤田 芙佳
 大阪府 野内 優月
 長崎県 佐藤 漣仁叶
 鹿児島県 楠原 唯
 沖縄県 與那覇 梨愛

小学校2年

山形県 明賀 莉真
 山梨県 見井田 実咲
 岐阜県 山上 颯士
 大阪府 上田 健翔
 奈良県 高本 華奈
 鳥根県 廣江 恋美
 鹿児島県 篠原 颯樹

小学校3年

岩手県 長谷部 瑛大
 茨城県 栗原 麻衣
 神奈川県 堤 史織
 鳥取県 山根 知夏
 香川県 佐々木 咲波
 愛媛県 清水 遥仁
 大分県 内田 桃花

小学校4年

青森県 野呂 瞬翔
 岩手県 柴田 優桜
 石川県 掃部 亜美
 静岡県 大瀧 ほのか
 愛知県 越野 翔馬
 大阪府 中谷 凜音
 鹿児島県 玉利 和香

小学校5年

山形県 大川 乃愛
 栃木県 佐藤 優日
 東京都 栗林 美帆

福井県 吉沢 聡一郎
 長野県 市川 來幸
 愛知県 川口 葵生
 滋賀県 前川 理貴

小学校6年

北海道 高橋 奈々
 青森県 白川 茉莉愛
 群馬県 長野 友理奈
 千葉県 江口 杏奈
 福井県 松井 歩香
 広島県 藤原 光希
 熊本県 蓑田 明恵

中学校1年

岩手県 柳谷 祐希
 宮城県 佐藤 心璃愛
 栃木県 山崎 愛理
 千葉県 鈴木 さな
 愛知県 林 真奈花
 広島県 奥井 凜
 徳島県 麻木 志保

中学校2年

宮城県 遠藤 梨々子
 埼玉県 石田 優奈
 富山県 瀧本 快光
 兵庫県 松尾 莉良
 奈良県 永井 優名
 和歌山県 岩本 花梨
 鳥取県 田中 真由

中学校3年

宮城県 山口 美雪
 福島県 齋藤 ゆうあ
 千葉県 吉田 滯央
 石川県 杉本 怜
 福井県 吉田 悠華
 兵庫県 本田 心音
 佐賀県 高場 美帆

●半紙の部

小学校1年

宮城県 佐々木 綾子
 千葉県 古山 りさ
 三重県 内多 蒼人
 奈良県 植田 鈴
 山口県 河上 百合
 愛媛県 西岡 凜汰郎
 大分県 田嶋 奏明

小学校2年

北海道 北村 皓矢
 福島県 高木 理央
 東京都 塩出 実乃里
 滋賀県 星畑 結乃
 京都府 村雲 桜空
 愛媛県 石崎 日七翔
 福岡県 松井 彩純

小学校3年

茨城県 小磯 有登
 富山県 永田 正宗
 大阪府 平村 絆
 奈良県 雀部 遥斗
 熊本県 西村 遥香
 宮崎県 永野 栞菜
 鹿児島県 石橋 直樹

小学校4年

岩手県 藤原 穂乃美
 埼玉県 大澤 莉乃
 岐阜県 竹原 しずく
 愛知県 佐橋 美春
 岡山県 井江 彩寧
 広島県 高瀬 雄丞
 鹿児島県 富松 希

小学校5年

北海道 三宅 菜月
 秋田県 高橋 海里
 栃木県 松岡 純光

大阪府 川崎 悠生
 兵庫県 岡田 圭叶
 長崎県 松永 美咲
 大分県 八ヶ代 凜月

小学校6年

山梨県 滝川 結菜
 静岡県 蔦山 さくら
 京都府 和田 真緒
 和歌山県 齋藤 美空
 鳥根県 大國 将幸
 福岡県 北原 心
 沖縄県 金城 杏

中学校1年

群馬県 後藤 桃子
 埼玉県 山岸 雪音
 福井県 重野 百花
 愛知県 井上 紗希
 兵庫県 太田 彩葉
 鳥取県 竹口 風生
 佐賀県 堀田 心彩

中学校2年

青森県 奈良 ひより
 福島県 薄井 悠
 千葉県 石橋 結
 石川県 山中 乙華
 静岡県 桐田 唯那
 和歌山県 的場 匠海
 佐賀県 若林 咲季

中学校3年

宮城県 岡崎 華歩
 千葉県 高橋 芽吹
 長野県 加藤 はつき
 静岡県 中島 麻里衣
 京都府 齋藤 樹の
 和歌山県 齋藤 巧海
 長崎県 西田 宗太郎

優秀学校賞

農林水産大臣賞および文部科学大臣賞受賞者在籍校

| 都道府県名 | 学校名 |
|-------|---------------|
| 栃木県 | 小山市立若木小学校 |
| 群馬県 | 高崎市立堤ヶ岡小学校 |
| 埼玉県 | 深谷市立桜ヶ丘小学校 |
| 千葉県 | 我孫子市立我孫子第三小学校 |
| 千葉県 | 南房総市立三芳小学校 |
| 東京都 | 江東区立第三砂町中学校 |
| 山梨県 | 笛吹市立御坂西小学校 |
| 岐阜県 | 大垣市立中川小学校 |
| 愛知県 | 名古屋市立一色中学校 |
| 和歌山県 | 有田川町立藤並小学校 |
| 岡山県 | 岡山市立平福小学校 |
| 岡山県 | 倉敷市立玉島東中学校 |
| 徳島県 | つるぎ町立半田小学校 |
| 福岡県 | 北九州市立中井小学校 |
| 佐賀県 | 佐賀市立思齊小学校 |

※岡山県の倉敷市立玉島東中学校は大賞受賞者2名

学校賞

書道コンクールに貢献のあった学校

| 都道府県名 | 学校名 |
|-------|-------------------------|
| 青森県 | 八戸市立根城中学校 |
| 岩手県 | 二戸市立石切所小学校 |
| 宮城県 | 登米市立東和中学校 |
| 福島県 | 会津若松市立一箕小学校 |
| 茨城県 | 常陸太田市立瑞竜中学校 |
| 栃木県 | 小山市立東城南小学校 |
| 群馬県 | 前橋市立粕川中学校 |
| 千葉県 | 松戸市立中部小学校 |
| 神奈川県 | 藤沢市立鶴沼中学校 |
| 山梨県 | 北杜市立長坂中学校 |
| 長野県 | 佐久長聖中学校 |
| 富山県 | 富山市立新庄小学校 |
| 福井県 | 坂井市立春江小学校 |
| 岐阜県 | 下呂市立萩原小学校 |
| 静岡県 | 焼津市立東益津小学校 |
| 三重県 | 四日市市立常磐西小学校 |
| 滋賀県 | 守山市立速野小学校 |
| 京都府 | 亀岡市立安詳小学校 |
| 大阪府 | 岸和田市立修齊小学校 |
| 兵庫県 | 洲本市立洲本第二小学校 |
| 奈良県 | 橿原市立耳成南小学校 |
| 和歌山県 | 和歌山県立日高高等学校附属中学校 |
| 鳥取県 | 倉吉市立成徳小学校 |
| 島根県 | 出雲市立今市小学校 |
| 岡山県 | 岡山市立灘崎小学校 |
| 広島県 | 呉市立広中央中学校 |
| 山口県 | 萩市立萩東中学校 |
| 徳島県 | 美馬市立江原中学校 |
| 香川県 | 丸亀市立城西小学校 |
| 愛媛県 | 四国中央市立中曾根小学校 |
| 高知県 | 私立土佐中学校 |
| 佐賀県 | 鳥栖市立鳥栖北小学校 |
| 長崎県 | 雲仙市立千々石第一小学校 |
| 熊本県 | 熊本市立城北小学校 |
| 大分県 | 臼杵市立野津小学校 |
| 宮崎県 | 国立大学法人宮崎大学教育学部 附属中学校 |
| 鹿児島県 | 鹿児島大学教育学部附属小学校 |
| 沖縄県 | 宜野湾市立宜野湾中学校 |



© 2006 JA-KYOSAI

交通安全 ポスター コンクール

第52回

もくじ

| | |
|-------------------|-------|
| 審査総評 | 34 |
| 内閣府特命担当大臣賞 | 35 |
| 農林水産大臣賞 | 36 |
| 警察庁長官賞 | 37 |
| 文部科学大臣賞 | 38 |
| 家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞） | 39-40 |
| JA共済連会長賞・金賞 | 41-42 |
| JA共済連会長賞・銀賞／銅賞／佳作 | 43-48 |
| 優秀学校賞・学校賞 | 48 |
| 応募状況・入賞数 | 49 |
| 令和5年度募集要項概要 | 50-51 |

（審査員ならびに入賞者の敬称は省略させていただきます。）

審査総評〈交通安全ポスター〉

審査員長
多摩美術大学 名誉教授
アートディレクター

中島 祥文



今年も交通安全への願いを表現したポスターをたくさん見る事ができました。それぞれが工夫されており、特にポスターを見る人の気持ちになって描かれた作品が印象に残っています。その中で選ばれた皆さんのポスターは優れた作品ばかりです。

審査会は熱気のある会場で、時間をかけて行われました。その中でいくつかの作品に新しい視点を見つけることができました。その一つに、傘差し運転の危険さを伝えるために、画面いっぱいの大きな傘で自転車を運転する人を見えなくした作品がありました。思い切った表現です。二つ目に、不思議な角度で描かれた車輪とヘルメットを構成することで事故の悲惨さを物語ったポスターがありました。自由な発想ですね。三つ目に、大きく円を描くように湾曲した道路の上に、人物を置くことで迫力を演出したポスターがありました。工夫された見せ方です。最後に、踏切で遮断機の棒をくぐろうとする危険な行為を描き、今までにない考え方で交通安全を訴えた作品もありました。

毎年、新しい発想で交通安全を訴えた作品と出会うことは審査員として大きな価値のあることだと思っています。これからも、ユニークな発想から生まれた素晴らしいポスターに出会えることを期待しています。



内閣府特命担当大臣賞



◀傘に雨が当たっている様子が面白く描かれていますね。「よく見えない」の文字が目立って、傘差し運転の危険さがひと目でわかります。

『よく見えない』

すごいしょうをとったと聞いて、わたしはとてもうれしかったです。家族もとてもよこんでくれました。この作品をかいたきっかけは、かささし運転をしている人を見て、あぶないと思ったからです。雨の日はかさをさして歩くだけでも前が見づらいです。だから、かささし運転がきけんことを知ってほしくて、この作品をかきました。かさを大きくかいて、見えないことをわかりやすくかきました。みなさんも、かささし運転はしないで、安全に自転車に乗ってほしいと思います。

群馬県
明和町立明和西小学校3年
黒澤 玲那

『ポスター制作にあたって』

私がこのポスターを描くきっかけになった事は、ニュースで、ヘルメットの着用が努力義務化されたことと耳にした事です。また、自転車に関する事故が増え続けていると聞き、ヘルメットと自転車の絵にしようと思いました。一番力を入れた所は、質感と細部の描き込みです。リアルさを表現することにより、事故を自分の事として捉えてもらえるようにしました。配色もヘルメットと自転車を反対色にし、両方を強調して、背景は危機意識を高めるために黄色を使用しました。

まさか自分がこのような賞をいただくとは思ってなくて驚きましたが、このポスターが交通安全の意識を高めるきっかけになれば嬉しいです。

長野県
須坂市立墨坂中学校2年
相沢 成美



◀暗い夜の道の恐さにドキドキします。お母さんと手をつないで守られている子どもが、反射材にも守られていることでホッとする安心感があります。

『命を守る反射材』

夜、車に乗っていた時、真っ暗で人がいる事にぜんぜん気づかなくて、近くまで行って通り過ぎる時に黒い服の人がいる事に気づいてとてもしびりました。怖かったです。反射材を付けていれば、車を運転している人も歩いている人も安心だと思い、それをポスターにしようと思いました。ポスターは、ぱっと見て分かるようにシンプルなデザインにしようと思いました。反射材を付けた親子が暗い中でも目立つように、背景のめり方を工夫しました。このポスターを見た人が反射材の大切さに気づいてくれたらうれしいです。

群馬県
草津町立草津小学校6年
朝日 詩歩



◀不思議な角度で描かれた車輪とヘルメットが、事故の悲惨さを物語っています。「ヘルメットの着用は努力義務です」の小さな文字がメッセージをさらに強くしています。

◀「てをあげてわたろう」と何度も書いた文字と、それを声にしてしている表情から、思いをこめたことが伝わってくる、よいポスターになりました。



『手をあげておうだん歩道をわたりましょう!』

ぼくのポスターが全国に行くって聞いて、ぼくの絵はどこをたびしているのかなと思っていたら、「のうりんすいさんだいじん賞」に選ばれたと聞いてびっくりしました。みんながここにきておめでとうと言ってくれてとてもうれしかったです。

ぼくは、お兄ちゃんからおうだん歩道をわたるときは「手をあげて、右左をよく見て、車に気をつけて」とおそわり、大きく手をあげておうだん歩道を歩くじぶんをおもいだしながらかきました。

バックには大好きなパトカーもかき、あげた手を大きくし、歯もほんものように、ていねいにしあげました。

この絵を見て「手をあげておうだん歩道をわたる」ことのたいせつさをみんなが気づき、日本じゅうが「こうつうじこせロ」になるとうれしいな。

すばらしい賞をありがとうございました。これからもよい絵をかいていきたいです。

群馬県
明和町立明和西小学校1年
鏑田 惇人



◀畳の上で道路をつくり、交通安全を身近なものとして表現しています。赤い車を止めているガツンリした手と横断歩道のマスコットの表情がいいですね。

『赤信号は止まろう!』

この度は「農林水産大臣賞」というすばらしい賞に選んでいただきありがとうございます。ポスターをかくのは初めてだったので、本当に自分が選ばれたのか、何度も確認してしまうほどでした。この赤ちゃんのモデルは私の弟で、実際に遊んでいるところを見て思いついたものです。その時に、ちゃんと車をとめて歩行者のくまの人形を歩かせているのを見て、小学三年生の妹が、「現実でもみんながそうしてくれるれば事故は減るのかな?」と、言ったのを聞いて、確かにそうだなあと思い、「あか! 信号は止まろう!」というキャッチフレーズにしました。

この絵をかいて、信号を守ることは大切だということに改めて気づきました。もし、将来私が車を運転するようになったら、信号に気をつけ、歩行者にも気を配りたいと思います。

鹿児島県
鹿児島市立桜丘東小学校6年
小谷 桜伽



▲踏切で遮断機の棒を無理やりくぐろうとする人を描くことで、交通安全を表現した例は初めてです。今までにない秀逸な発想だと思います。

『遮断中! 侵入禁止』

今回はこのような素晴らしい賞をいただけて本当に嬉しく思います。

この作品は、少しでも線路での不注意による事故を減らせたらという思いで描きました。そのために、この絵を見た誰もがはっと息をのむような絵に仕上げました。特に注目していただきたいところを写実的に描くことで緊迫感を演出しています。昨年度の作品で伝えきれなかった分まで、この作品に思いを込めました。

この絵を見た方が一人でも、線路の危険性を感じ、一步踏みとどまってくれることを願っています。

島根県
松江市立東出雲中学校2年
村上 香菜

◀ ヘルメットを大きく描き、自転車を小さくかわいく描いたことで、交通安全への思いが、そのまま、素直に感じられますね。



『ヘルメットをかぶろう』

はじめてかいたポスターだったので、ぜん国のこう通あんぜんポスターコンクールでしようをとれると思っていなかったです。なので、「けいさつちようかんしょう」に入しようしたと聞いたときは、びっくりしました。家ぞくや先生に「おめでとう」と言われてとてもうれしかったです。

がんばったところは、ほんもののヘルメットに見えるようにかいたことです。もう一つは、じんぶつです。じんぶつをはっきりと見えるようにどろとちがう色にしました。さいごのがんばったところは、じてん車です。タイヤのせんのところをまっすぐなせんになるようにがんばりました。

くふうしたところは、女の子が言っているところをカラフルにしたところなので、これから作ひんを見るときにちゅう目してほしいです。わたしは、じてん車にのることがとても楽しいです。わたしもじてん車にのるときはいつもヘルメットをかぶります。なのでこの作ひんを見て大切ないのちをまもるために、ヘルメットをかぶる人がふえてほしいなと思います。

熊本県
御船町立御船小学校 2年
上田 あいり

◀ 円を描くように曲がった道路の上に、人物を描いたことで迫力が感じられます。中学生らしい面白い構図ですね。



◀ ヘルメットのヒモを結ぶ手の形が力強く、まさに命を守る手ですね。さらに大きくひらいた目と、キリッとした口元が意志の強さを表しています。



『大切な命を守るヘルメット』

受賞の知らせをたん任の先生から聞いた時、受賞できると思ってなかったのでびっくりしました。クラスみんなが、「すごい！」と言ってくれたのでうれしかったです。

作品をかく時、事故にあいたくないという気持ちをかめて、はたの色や、はいけいの色も、ヘルメットをつけた人が目立つようにぬりました。

この絵のモデルは私です。私は、ふだんから事故にあいたくないのでいつもヘルメットをかぶっています。お父さんが自転車に、後ろを見るためのミラーをつけてくれました。これからもヘルメットをつけて、安全にすごしたいです。

高知県
国立高知大学教育学部附属小学校 4年
柳瀬 成彩

『あなたも一人の運転手』

この度は「警察庁長官賞」という、大変素晴らしい賞に選んでいただき、ありがとうございます。美術部に所属するほど絵を描くことが好きな私にとって、受賞が大きな自信になりました。

小学生時代は自転車にほとんど乗っておらず、中学校入学当初はとても不安を抱えながら自転車通学をしていました。通学路には小学生やお年寄りも歩いており、乗車時は一段と気をつけるようになりました。自転車は歩行者のように守られる存在ではなく「車」がつく乗り物です。自動車と同じく責任を持って乗ろうよ、という想いを込めて描きました。

愛知県
あま市立美和中学校 1年
高綱 佳歩

『手をあげてわたろう』

わたしが描いた絵が、文部科学大臣しょうをとったと聞いてとてもびっくりしたし、うれしかったです。

わたしが小学校へ行く道には、たくさんおうだん歩道があります。わたる時にきちんと手を上げて車をうんてんしている人にあい図をおくと止まってくれて安全にわたれます。手をわかりやすく上げることは、わたしたち子どもが安全にどうるをわたるためのやくわりだと思います。だからポスターではむずかしかったけれど、手のぶぶんをがんばってかきました。

みんながおうだん歩道をわたる時は、きちんと手を上げて安全にわたってほしいと思います。

岐阜県

各務原市立那加第二小学校2年

杉本 あやの



▲手を上げて、車を運転する人に合図を送るだけで、安心して横断歩道を渡ることができますね。子どもたちも運転手さんもみんな笑顔です。



▲ハンドルにみんなの姿や笑顔を描くというアイデアがとてもよいです。このポスターを見た運転手さんは、ハンドルを握るたびに安全運転の大切さを考えてくれることでしょう。

『幸せ手離さない安全運転を』

この作品をかこうと思ったのは、家族みんなでドライブしている時に、お父さんがしっかりとハンドルを握って、前を真っ直ぐに見て運転してくれている姿を見たからです。私達が楽しくお出かけできるのは、お父さんが安全に運転してくれているおかげだなと思い、この作品をかこうと思いました。特にがんばったのは、お父さんの手を強くにぎっているように見せるために、かげのつけ方を気にしながら色をぬりました。ほかには、ハンドルの色をピンクや黄色の明るい感じにして、幸せをイメージしました。私の作品を見て、家族やみんなといられる幸せというものを、感じてほしいです。

今回、このような賞をいただいて、おどろきました。でもおどろきよりも、うれしさよるこびのほうが大きかったです。ありがとうございました。

和歌山県

上富田町立朝来小学校5年

山西 陽彩



▲夕暮れ時や夜道を下校する中学生にとって、反射材の大きさを再確認できるポスターです。全体を青色で統一し、文字の黄色とともに反射材の光を効果的に強調しています。

『誰かのためにも』

今回のポスターは、暗い夜道で車を運転する人から歩行者がどうみえるかを考えて描きました。私が住んでいる地域では、暗い道が多く、車を運転する人からは、歩行者が暗闇にまざれると思ったので、その暗闇に浮かび上がる反射材を表現しました。私はこのポスターで、反射材の有効性を理解してもらいたいと思います。交通事故は被害者の方が大変なように感じますが、加害者にも多大な迷惑をかけてしまいます。だから、自分の命を自分で守るためというはもちろん、他の誰かのためにも「反射材をつける」といった手軽にできる方法で、みんなが交通安全を心がけてほしいなと思います。

この度は、素晴らしい賞に選んでいただき、本当にありがとうございました。

福島県

新地町立尚英中学校3年

目黒 なな子

家の光協会会長賞
(ちゃぐりん賞)

講評：大坪 圭輔



徳島県
吉野川市立鴨島小学校 1年
瀬尾 柚衣

◀いつもの交通安全指導員さんへの感謝の気持ちが、このポスターを見る人に、交通安全の大切さを意識させてくれます。赤い文字が効果的です。



岡山県
新見市立新見南小学校 3年
岡本 真奈

◀クレヨンや絵の具をしっかりと塗りこんで、印象的なポスターになりました。特に中央の女の子の目が、強く交通安全を訴えてきます。



栃木県
塩谷町立玉生小学校 4年
君島 美央

◀形や色を整理して描き、遠くからでも、誰にでもわかりやすいポスターになっています。全体的にやさしい色の組み合わせで、美しくまとめられています。



鹿児島県
霧島市立天降川小学校 5年
野崎 宏太

◀車で出かけるお父さんと、家から手を振り見送る家族の対比がよく描けています。運転する人が安全運転をあらためて意識する大切な場面を取り上げたポスターです。



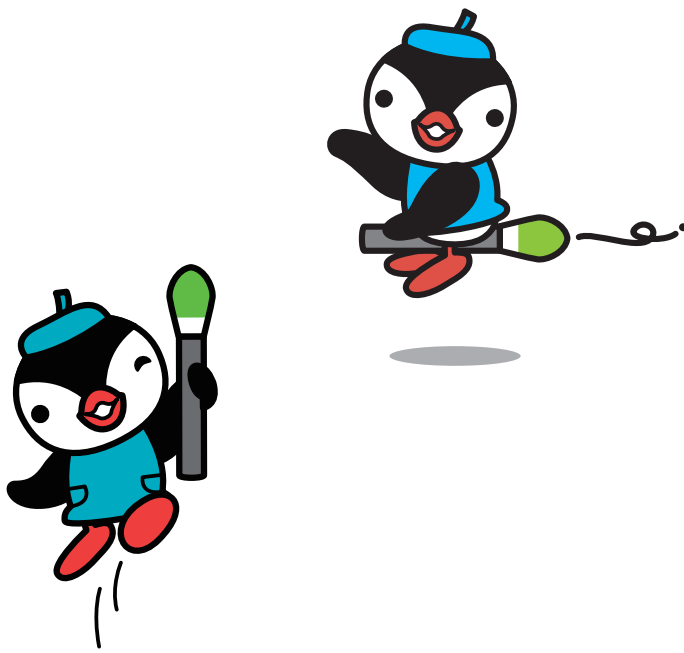
▲自転車通学の中学生には身近な問題を、運転する人の立場から描いています。車のフロントガラスを構図に活かしていて、運転する人の気持ちがよく伝わってきます。

秋田県
横手市立横手南中学校1年
柴田 あおい



◀散歩している中学生と犬を中心にして、横断歩道や反射材をつけた人々、交通標識、街の灯り、夜空など多くのモチーフをうまくまとめた美しいポスターです。

愛媛県
今治市立大西中学校3年
御手洗 心菜



© 2006 JA-KYOSAI



皆さんが交通安全を意識するのはどんな時ですか。身近なところで考えた交通安全の大切さをポスターにしてみました。多くの人が共感してくれるポスターになります。今回もそのようなポスターがたくさん集まりました。

(武蔵野美術大学 教授 大坪 圭輔)



▲画面中央に、オートバイと青いトラックがぶつかった様子が描かれ、黄色い背景とギザギザの形からその激しさも表現されています。「スピードの出しすぎはキケンです!!」の言葉からも危険性が伝わってくる作品です。

長野県
松本市立旭町小学校1年
松崎 峻晟



◀画面左から迫る青い車の運転手と信号で待つ人々がとても驚いた表情をしています。画面中央の女の子は、それに気付かず笑顔で手を振っているように見えます。周りに気付かず飛び出す状況とその危険性が伝わってくる作品です。

千葉県
柏市立名戸ヶ谷小学校2年
細田 千晴



◀画面中央の自転車に乗った人のヘルメットには、カブトムシやボールなど、お気に入りのものが描かれているようです。交通安全を考え、大切なヘルメットを被ろうというメッセージが伝わってきます。

京都府
精華町立精華台小学校3年
梶田 蒼太



▲様々な年齢の人たちが、横断歩道で大きく手を上げてこちらを見ています。「わたりたいときはだれもがハンドサイン」の言葉からも、横断歩道でしっかりと歩行者がアピールすることの大切さが伝わってきます。

三重県
いなべ市立阿下喜小学校4年
三輪 結菜



▲笑顔で手を上げた小学生二人に、車の運転手も笑顔で手を振っています。上の方から見下ろす構図は遠近感を出すために工夫され、見る人にもインパクトを与えています。

福島県
伊達市立大田小学校 5年
吉田 琴葉



▲笑顔で横断歩道を渡る人と、車にはやさしい笑顔のハートが描かれています。「横断歩道 止まって“どうぞ渡ってね”」という言葉からも、歩行者も車もお互いのやさしさが大切であることが伝わってきます。

鳥取県
鳥取市立美保小学校 6年
前田 風歌



▲横断歩道の標識の周りに、様々な年齢の人たちが集まって笑顔でこちらを見ています。「信号がなくても止まってね!!」の言葉からも、横断歩道で歩行者を優先することの大切さが伝わる作品です。

青森県
青森市立新城中学校 1年
下山 和瑚



▲手をこちらに向けた歌舞伎俳優と、「かぶれ」という言葉が画面に大きく描かれています。歌舞伎俳優は、頭に紫色のヘルメットを被っています。自転車に乗る際には、必ずヘルメットを被ろうというメッセージがユニークに表現されています。

福島県
郡山市立富田中学校 2年
大河内 心緒



▲自転車に乗った男の子が頭を指さし、頭の上には、右側からヘルメットを差し出す手が描かれています。ポスターの標語から、自転車に乗る際には、必ずヘルメットを被ろうというメッセージが伝わってきます。

沖縄県
宮古島市立西辺中学校 3年
赤嶺 煌人



日々の生活の中で、交通安全について気になったことや様々な出来事などから、しっかりと考えた作品に出会うことができました。形や色、全体のイメージなどを大切にしながら、今後も相手に効果的に伝わることを意識してポスターの制作に挑戦してください。

(文部科学省 初等中等教育局教育課程課
教科調査官 平田 朝一)

JA 共済連会長賞・銀賞



静岡県
静岡市立清水入江小学校 1年
塩川 琴弓



島根県
江津市立高角小学校 1年
佐々木 雪月



鳥取県
湯梨浜町立羽合小学校 2年
本荘 莉希



愛媛県
松山市立素鷲小学校 2年
山崎 想



栃木県
大田原市立紫塚小学校 3年
飯山 權



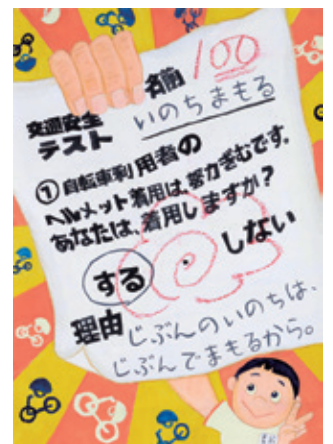
三重県
四日市市立八郷小学校 3年
櫻井 千尋



愛知県
豊橋市立玉川小学校 4年
渡邊 志帆



和歌山県
岩出市立上岩出小学校 4年
尾崎 幹太



岡山県
岡山市立御津南小学校 5年
石戸 仁菜



広島県
竹原市立荘野小学校 5年
中村 一喜



新潟県
上越市立大和小学校 6年
水谷 英太



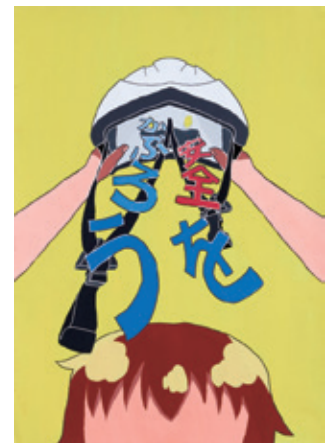
山梨県
甲府市立甲運小学校 6年
佐野 智優



愛媛県
宇和島市立城北中学校 1年
平田 獅夷那



沖縄県
南風原町立南星中学校 1年
松田 陽菜



秋田県
横手市立横手南中学校 2年
宮本 友理子



三重県
四日市市立常磐中学校 2年
島田 美佑



岡山県
岡山市立岡山中央中学校 3年
題府 葉温



熊本県
熊本市立出水中学校 3年
木原 英理佳

JA 共済連会長賞・銅賞



福島県
会津若松市立謹教小学校1年
安部 彩乃



京都府
城陽市立富野小学校1年
南村 亞佐



岡山県
倉敷市立赤崎小学校1年
黒瀬 陽愛



石川県
金沢市立額小学校2年
白澤 采



兵庫県
神戸市立鹿の子台小学校2年
西崎 和佳那



佐賀県
佐賀市立高木瀬小学校2年
諸隈 彩花



岐阜県
大野町立大野小学校3年
宮川 陽道



島根県
邑南町立高原小学校3年
松崎 朱花



鹿児島県
鹿児島市立桜丘東小学校3年
圖師 茜音



青森県
むつ市立第三田名部小学校 4年
佐藤 楓



群馬県
前橋市立清里小学校 4年
内山 七美



鳥取県
大山町立名和小学校 4年
國谷 美月



青森県
西目屋村立西目屋小学校 5年
山下 葉和



石川県
輪島市立河井小学校 5年
松本 竜真



三重県
鈴鹿市立国府小学校 5年
小林 希衣



青森県
弘前市立致遠小学校 6年
福地 咲文



広島県
広島市立矢野小学校 6年
平川 嘉乃



愛媛県
四国中央市立上分小学校 6年
岡田 愛夏



北海道
蘭越町立蘭越中学校1年
渋谷 心那



長野県
松本市立明善中学校1年
福寫 ころろ



徳島県
阿波市立市場中学校1年
小原 彩友美



千葉県
匝瑳市立八日市場第二中学校2年
江波戸 優菜



石川県
珠洲市立緑丘中学校2年
梶 風沙



広島県
三原市立第五中学校2年
平田 倫子



岐阜県
恵那市立恵那東中学校3年
後藤 彩花



徳島県
阿波市立阿波中学校3年
美馬 有



高知県
南国市立北陵中学校3年
松井 珠寧

JA 共済連会長賞・佳作

小学校1年

青森県 相馬 結月
岩手県 小上 夏帆
山形県 近野 結愛
高知県 谷山 ゆず
福岡県 樺島 詩桜
熊本県 山本 瑛大
鹿児島県 松元 一花

小学校2年

北海道 宮川 夏帆
秋田県 松嶋 環
神奈川県 石田 慶
長野県 宮澤 星光
和歌山県 川嶋 優月
徳島県 中尾 旺聖
宮崎県 中谷 陽葵

小学校3年

北海道 横山 愛莉
青森県 葛西 咲乃
岩手県 中井 柊綾
千葉県 河野 志穂
東京都 八木原 和優
静岡県 宮崎 航汰
熊本県 川上 央祐

小学校4年

北海道 輪島 杏
岩手県 玉澤 璃知佳
岐阜県 寺井 愛栞
京都府 久保田 美来
岡山県 服部 笑愛
愛媛県 市川 詩乃
佐賀県 永瀨 心晴

小学校5年

山形県 松木 このみ
栃木県 和氣 小晴
山梨県 村松 音春

愛知県 長谷 香漣

大阪府 長山 光里
大分県 渡邊 鈴奈
沖縄県 石川 七海

小学校6年

宮城県 日野 颯人
秋田県 伊藤 あゆみ
三重県 村上 陽愛
京都府 石川 幹次郎
岡山県 樋口 瑠花
佐賀県 岡 杏奈
熊本県 古賀 夕渚

中学校1年

福島県 鈴木 佑奈
栃木県 野口 知紘
新潟県 中川 ひより
山梨県 永井 柚衣
京都府 村上 夏美
岡山県 石戸 心菜
佐賀県 針長 希愛

中学校2年

岩手県 岩村 理智
群馬県 田島 侑和
新潟県 船戸 春花
静岡県 堀尾 陽海
愛媛県 高須賀 結月
熊本県 農 泰智朗
鹿児島県 早川 うらら

中学校3年

岩手県 鈴木 綾月
栃木県 島 朋康
長野県 日室 果依
静岡県 牛田 七海
愛知県 神谷 琴音
和歌山県 宮下 結衣
島根県 永瀬 心結

優秀学校賞

内閣府特命担当大臣賞、農林水産大臣賞、警察庁長官賞、
文部科学大臣賞 受賞者在籍校

| 都道府県名 | 学校名 |
|-------|-----------------|
| 福島県 | 新地町立尚英中学校 |
| 群馬県 | 明和町立明和西小学校 |
| 群馬県 | 草津町立草津小学校 |
| 長野県 | 須坂市立墨坂中学校 |
| 岐阜県 | 各務原市立那加第二小学校 |
| 愛知県 | あま市立美和中学校 |
| 和歌山県 | 上富田町立朝来小学校 |
| 島根県 | 松江市立東出雲中学校 |
| 高知県 | 国立高知大学教育学部附属小学校 |
| 熊本県 | 御船町立御船小学校 |
| 鹿児島県 | 鹿児島市立桜丘東小学校 |

※群馬県の明和町立明和西小学校は大賞受賞者2名

学校賞

交通安全ポスターコンクールに貢献のあった学校

| 都道府県名 | 学校名 |
|-------|-----------------|
| 北海道 | 富良野市立扇山小学校 |
| 青森県 | 弘前市立文京小学校 |
| 岩手県 | 奥州市立東水沢中学校 |
| 宮城県 | 仙台市立寺岡小学校 |
| 秋田県 | 藤里町立義務教育学校藤里学園 |
| 福島県 | 会津若松市立謹教小学校 |
| 栃木県 | 大田原市立紫塚小学校 |
| 群馬県 | 渋川市立長尾小学校 |
| 千葉県 | 旭市立第二中学校 |
| 山梨県 | 山梨市立山梨北中学校 |
| 長野県 | 松本市立芳川小学校 |
| 新潟県 | 長岡市立中島小学校 |
| 岐阜県 | 大野町立大野小学校 |
| 静岡県 | 清水町立南小学校 |
| 三重県 | 四日市市立常磐中学校 |
| 京都府 | 京都府立園部高等学校附属中学校 |
| 和歌山県 | 湯浅町立湯浅中学校 |
| 鳥取県 | 米子市立淀江中学校 |
| 島根県 | 出雲市立遙堪小学校 |
| 岡山県 | 玉野市立宇野中学校 |
| 広島県 | 府中町立府中小学校 |
| 徳島県 | 徳島市国府中学校 |
| 愛媛県 | 伊予市立郡中小学校 |
| 高知県 | 仁淀川町立別府小学校 |
| 佐賀県 | 神埼市立千代田中学校 |
| 熊本県 | 大津町立大津北中学校 |
| 大分県 | 豊後高田市立戴星学園(小学校) |
| 鹿児島県 | 鹿児島市立伊敷台中学校 |
| 沖縄県 | 沖縄市立美原小学校 |

応募状況・入賞数〈交通安全ポスター〉

応募状況

| 都道府県名 | 項目 | 学 校 数 | | | 応 募 点 数 | | |
|-------|----|-------|-------|-------|---------|--------|--------|
| | | 小学校 | 中学校 | 合 計 | 小学校 | 中学校 | 合 計 |
| 北海道 | 道 | 76 | 47 | 123 | 1,391 | 608 | 1,999 |
| 青森 | 森 | 97 | 14 | 111 | 338 | 133 | 471 |
| 岩手 | 手 | 27 | 8 | 35 | 696 | 38 | 734 |
| 宮城 | 城 | 125 | 19 | 144 | 376 | 56 | 432 |
| 秋田 | 田 | 32 | 13 | 45 | 159 | 61 | 220 |
| 山形 | 形 | 8 | 2 | 10 | 31 | 7 | 38 |
| 福島 | 島 | 238 | 48 | 286 | 2,774 | 466 | 3,240 |
| 茨城 | 城 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| 栃木 | 木 | 130 | 39 | 169 | 519 | 63 | 582 |
| 群馬 | 馬 | 140 | 64 | 204 | 3,085 | 2,114 | 5,199 |
| 埼玉 | 玉 | 24 | 12 | 36 | 113 | 91 | 204 |
| 千代田 | 葉 | 288 | 48 | 336 | 3,997 | 640 | 4,637 |
| 東京都 | 京 | 2 | 2 | 4 | 2 | 2 | 4 |
| 神奈川県 | 川 | 3 | 0 | 3 | 3 | 0 | 3 |
| 山梨県 | 梨 | 142 | 44 | 186 | 1,403 | 1,012 | 2,415 |
| 長野県 | 野 | 193 | 28 | 221 | 2,843 | 343 | 3,186 |
| 新潟県 | 潟 | 122 | 16 | 138 | 524 | 115 | 639 |
| 富山県 | 山 | 3 | 3 | 6 | 7 | 37 | 44 |
| 石川県 | 川 | 47 | 7 | 54 | 288 | 76 | 364 |
| 福井県 | 井 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| 岐阜県 | 阜 | 187 | 37 | 224 | 1,315 | 358 | 1,673 |
| 静岡県 | 岡 | 344 | 56 | 400 | 4,637 | 394 | 5,031 |
| 愛知県 | 知 | 466 | 138 | 604 | 22,431 | 6,096 | 28,527 |
| 三重県 | 重 | 256 | 33 | 289 | 3,313 | 438 | 3,751 |
| 滋賀県 | 賀 | 1 | 1 | 2 | 2 | 10 | 12 |
| 京都府 | 都 | 63 | 10 | 73 | 409 | 69 | 478 |
| 大阪府 | 阪 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| 兵庫県 | 庫 | 6 | 1 | 7 | 7 | 5 | 12 |
| 奈良県 | 良 | 8 | 0 | 8 | 36 | 0 | 36 |
| 和歌山県 | 山 | 98 | 12 | 110 | 1,257 | 508 | 1,765 |
| 鳥取県 | 取 | 77 | 10 | 87 | 280 | 183 | 463 |
| 島根県 | 根 | 53 | 17 | 70 | 321 | 144 | 465 |
| 岡山県 | 山 | 235 | 53 | 288 | 2,926 | 1,007 | 3,933 |
| 広島県 | 島 | 202 | 20 | 222 | 2,753 | 1,107 | 3,860 |
| 山口県 | 口 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 徳島県 | 島 | 120 | 38 | 158 | 3,039 | 1,384 | 4,423 |
| 香川県 | 川 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 愛媛県 | 媛 | 210 | 56 | 266 | 4,362 | 665 | 5,027 |
| 高知県 | 知 | 42 | 8 | 50 | 189 | 20 | 209 |
| 福岡県 | 岡 | 13 | 1 | 14 | 90 | 1 | 91 |
| 佐賀県 | 賀 | 130 | 25 | 155 | 1,756 | 322 | 2,078 |
| 長崎県 | 崎 | 2 | 1 | 3 | 8 | 1 | 9 |
| 熊本県 | 本 | 191 | 24 | 215 | 1,329 | 170 | 1,499 |
| 大宮 | 分 | 88 | 25 | 113 | 420 | 165 | 585 |
| 宮崎県 | 崎 | 3 | 2 | 5 | 7 | 51 | 58 |
| 鹿児島県 | 島 | 176 | 50 | 226 | 1,358 | 543 | 1,901 |
| 沖縄県 | 沖 | 190 | 33 | 223 | 1,587 | 263 | 1,850 |
| 合 計 | 計 | 4,861 | 1,065 | 5,926 | 72,384 | 19,766 | 92,150 |

入賞数

| 都道府県名 | 項目 | 大 賞 | | | | | | | | 合 計 | 優 秀 学校賞 | 学校賞 |
|-------|----|----------------|-------------|------------|-------------|--------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-----|------------|-----|
| | | 内閣府特命 担当大臣賞 | 農林水産 大臣賞 | 警察庁 長官賞 | 文部科学 大臣賞 | 家の光協会 会長賞 (ちゃぐりん賞) | J A 共済連 会 長 賞 金 賞 | J A 共済連 会 長 賞 銀 賞 | J A 共済連 会 長 賞 銅 賞 | | | |
| 北海道 | 道 | | | | | | | 1 | 3 | 4 | | 1 |
| 青森 | 森 | | | | | | | 1 | 3 | 2 | | 1 |
| 岩手 | 手 | | | | | | | | | 5 | | 1 |
| 宮城 | 城 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 秋田 | 田 | | | | | 1 | | 1 | | 2 | | 1 |
| 山形 | 形 | | | | | | | | | 2 | | 1 |
| 福島 | 島 | | | | 1 | | | 1 | | 1 | | 1 |
| 茨城 | 城 | | | | | | | | | 3 | | 1 |
| 栃木 | 木 | 2 | 1 | | | | | 1 | | 1 | | 1 |
| 群馬 | 葉 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 東京都 | 京 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 神奈川県 | 川 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 山梨県 | 梨 | | | | | | | | 1 | 2 | | 1 |
| 長野県 | 野 | 1 | | | | | | | 1 | 2 | | 1 |
| 新潟県 | 潟 | | | | | | | | | 2 | | 1 |
| 富山県 | 山 | | | | | | | | | 3 | | 1 |
| 石川県 | 川 | | | | | | | | 3 | | | 1 |
| 福井県 | 井 | | | | | | | | | | | 1 |
| 岐阜県 | 阜 | | | | | 1 | | | 2 | 1 | | 1 |
| 静岡県 | 岡 | | | | | | | 1 | | 3 | | 1 |
| 愛知県 | 知 | | | | 1 | | | | 1 | 2 | | 1 |
| 三重県 | 重 | | | | | | | 1 | | 1 | | 1 |
| 滋賀県 | 賀 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 京都府 | 都 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 大阪府 | 阪 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 兵庫県 | 庫 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 奈良県 | 良 | | | | | | | | | 2 | | 1 |
| 和歌山県 | 山 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 鳥取県 | 取 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 島根県 | 根 | | 1 | | | | | | | 1 | | 1 |
| 岡山県 | 山 | | | | | 1 | | | | 2 | | 1 |
| 広島県 | 島 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 山口県 | 口 | | | | | | | | | 2 | | 1 |
| 徳島県 | 島 | | | | | 1 | | | | 1 | | 1 |
| 香川県 | 川 | | | | | | | | | 2 | | 1 |
| 愛媛県 | 媛 | | | | | | | 2 | | 1 | | 1 |
| 高知県 | 知 | | | | | 1 | | | | 1 | | 1 |
| 福岡県 | 岡 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 佐賀県 | 賀 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 長崎県 | 崎 | | | | | | | | | 3 | | 1 |
| 熊本県 | 本 | | | | | | | | | 4 | | 1 |
| 大宮 | 分 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 宮崎県 | 崎 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 鹿児島県 | 島 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 沖縄県 | 沖 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 合 計 | 計 | 3 | 3 | 3 | 3 | 6 | 1 | 1 | 27 | 63 | 135 | 29 |

令和5年度募集要項概要

趣旨

J A共済は、組合員・利用者の皆さまが、住み慣れた地域で、健康で安心して暮らせる豊かな環境づくりに貢献するために、地域の皆さまとの絆を大切にしながら、地域貢献活動に取り組んでいます。

その一環として共済事業の相互扶助・思いやりの精神を、次代になう小・中学生にも伝えていくとともに、児童・生徒の書道教育に貢献することを目的として、小・中学生を対象とした「書道コンクール」を、交通安全への意識を高め幅広く社会に呼びかけるとともに、児童・生徒の図画工作・美術教育の高揚をはかることを目的として「交通安全ポスターコンクール」を開催します。

主催、協賛、後援団体

主催 農業協同組合
全国共済農業協同組合連合会

協賛 (一社) 全国農業協同組合中央会
(株) 日本農業新聞
(一社) 家の光協会
全国農業協同組合連合会
農林中央金庫
全国厚生農業協同組合連合会

後援 内閣府※
警察庁※
文部科学省
(一財) 全日本交通安全協会※
全国都道府県教育委員会連合会

全国市町村教育委員会連合会
全国連合小学校長会
全日本中学校長会
(公社) 日本PTA全国協議会

※内閣府、警察庁、(一財) 全日本交通安全協会は交通安全ポスターコンクールのみ。

〈書道コンクール〉

I 募集要項

1. 応募資格

農業協同組合(以下「JA」という。)の所在区域内の小学校および中学校(義務教育学校等含む)、特別支援学校の小学部・中学部(以下小・中学校という。)に在籍する児童・生徒とします。

2. コンクールの主催

第67回(令和5年度)JA共済全国小・中学生書道コンクールは、全国共済農業協同組合連合会全国本部(以下「全国本部」という。)が開催するコンクールを「全国コンクール」、全国共済農業協同組合連合会都道府県本部(以下「各県本部」という。)が開催するコンクールを「都道府県コンクール」といい、全国本部と各県本部とにおいてそれぞれが主催することとします。参加作品の募集は、原則としてJAの所在区域内における小・中学校を対象に実施することとします。

3. 応募手順

- 都道府県コンクールへの参加作品の応募先は各県本部とし、原則として小・中学校からJAを経由することとします。
- 全国コンクールへの参加作品の応募先は、「JA共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」とします。

4. 応募点数

- 都道府県コンクールへの応募点数は、条幅・半紙とも1人各1点とします。
- 全国コンクールへの応募点数は、条幅・半紙の部とも都道府県コンクールにおいて入選した各学年の最高位1点とします。

5. 締切日

- 都道府県コンクール応募作品の応募締切日は、JAおよび各県本部において適宜決定することとします。
- 全国コンクール参加作品の応募締切日は、令和5年11月6日(月)、「JA共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」あて必着とします。なお、全国コンクールの審査会は、令和5年11月20日(月)、また表彰式は令和6年2月2日(金)を予定しています。

6. 審査員(全国コンクール)

日本芸術院会員・日展理事 高木 聖 雨
日展名誉会員・大東文化大学 名誉教授 新井 光 風
日展名誉会員 杭 迫 柏 樹
日本芸術院会員・日展理事 星 弘 道
東京学芸大学 名誉教授 長 野 秀 章
東京学芸大学 教授 加 藤 泰 弘
文部科学省
(一社) 全国農業協同組合中央会
(株) 日本農業新聞
(一社) 家の光協会
全国共済農業協同組合連合会

7. 賞(全国コンクール)

〔個人〕

以下の賞については条幅の部、半紙の部それぞれにおいて授与します。

- 農林水産大臣賞
小学生低学年(1年生～2年生 以下同じ。) 1点 賞状と副賞
小学生中学年(3年生～4年生 以下同じ。) 1点 賞状と副賞
小学生高学年(5年生～6年生 以下同じ。) 1点 賞状と副賞
中 学 生 1点 賞状と副賞

(2) 文部科学大臣賞

小学生低学年 1点 賞状と副賞
小学生中学年 1点 賞状と副賞
小学生高学年 1点 賞状と副賞
中 学 生 1点 賞状と副賞

(3) 全国農業協同組合中央会会長賞

小学生低学年 1点 賞状と副賞
小学生中学年 1点 賞状と副賞
小学生高学年 1点 賞状と副賞
中 学 生 1点 賞状と副賞

(4) 家の光協会会長賞(ちゃぐりん賞)

小学生低学年 1点 賞状と副賞
小学生中学年 1点 賞状と副賞
小学生高学年 1点 賞状と副賞
中 学 生 1点 賞状と副賞

(5) 全国共済農業協同組合連合会会長賞

金賞 各学年 1点 賞状と副賞
銀賞 各学年 2点 賞状と副賞
銅賞 各学年 3点 賞状と副賞
佳作 各学年 7点 賞状と副賞

条幅の部 計133点

半紙の部 計133点

〔団体〕

- 優秀学校賞 農林水産大臣賞・文部科学大臣賞を受賞した者の在籍する学校に対して賞状と副賞を授与します。
- 学 校 賞 特に書道コンクールに貢献のあった学校に対して賞状と副賞を授与します。その基準は、「書道コンクール学校賞選定基準」によります。

〔参加賞〕

全国コンクール参加者全員に、記念品を贈呈します。

II 課題等

1. 課題

| 区 分 | 条幅の部 | 半紙の部 | |
|-------|------|-----------|---------|
| 小 学 生 | 第1学年 | ゆ か り | う め |
| | 第2学年 | あ お ば | つ ば め |
| | 第3学年 | 花 だ よ り | よ ろ こ び |
| | 第4学年 | 親 しい 友 | 陽 光 |
| | 第5学年 | 芸 術 の 秋 | 広 が る 夢 |
| | 第6学年 | 故 郷 の 風 景 | 尊 敬 の 念 |
| 中 学 生 | 第1学年 | 食 育 の 推 進 | 相 互 扶 助 |
| | 第2学年 | 崇 高 な 理 想 | 開 拓 精 神 |
| | 第3学年 | 真 摯 な 態 度 | 虚 心 坦 懐 |

2. 作品応募規格

(1) 用 紙

ア. 条幅の部 タテ約136cm×ヨコ約35cm(画仙紙半切)

イ. 半紙の部 タテ約33cm×ヨコ約24cm

※一般的に使用されるものと異なるサイズの紙は使用しないでください。

※紙のサイズは地域によって多少異なります。(上記サイズより長短3cm程度までは可とします。)

※表装・裏打ち・押印等はしないでください。

(2) 書 体 小学生は楷書、中学生は楷書または行書とします。

(3) 字 体 小学校の学習指導要領の学年別漢字配当表に示す字体に準ずるものとします。

〈交通安全ポスターコンクール〉

I 募集要項

1. 応募資格

農業協同組合（以下「JA」という。）の所在区域内の小学校および中学校（義務教育学校等含む）、特別支援学校の小学部・中学部（以下小・中学校という。）に在籍する児童・生徒とします。

2. コンクールの主催

第52回（令和5年度）JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクールは、全国共済農業協同組合連合会全国本部（以下「全国本部」という。）が開催するコンクールを「全国コンクール」、全国共済農業協同組合連合会都道府県本部（以下「各県本部」という。）が開催するコンクールを「都道府県コンクール」といい、全国本部と各県本部においてそれぞれが主催することとします。参加作品の募集は、原則としてJAの所在区域内における小・中学校を対象に実施することとします。

3. 応募手順

- 都道府県コンクールへの参加作品の応募先は各県本部とし、原則として小・中学校からJAを経由することとします。
- 全国コンクールへの参加作品の応募先は、「JA共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」とします。

4. 応募点数

- 都道府県コンクールへの応募点数は、1人につき1点とします。
- 全国コンクールへの応募点数は、都道府県コンクールにおいて入選した各学年の最高位1点とします。

5. 締切日

- 都道府県コンクールの応募作品の応募締切日は、JAおよび各県本部において適宜決定することとします。
- 全国コンクール参加作品の応募締切日は、令和5年11月6日（月）、「JA共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」あて必着とします。なお、全国コンクールの審査会は、令和5年11月24日（金）、また表彰式は令和6年2月2日（金）を予定しています。

6. 審査員（全国コンクール）

多摩美術大学 名誉教授／アートディレクター 中島 祥文
武蔵野美術大学 教授 大坪 圭輔
内閣府
警察庁
文部科学省
（一財）全日本交通安全協会
（一社）全国農業協同組合中央会
（株）日本農業新聞
（一社）家の光協会
全国共済農業協同組合連合会

7. 賞（全国コンクール）

〔個人〕

- 内閣府特命担当大臣賞
小学生低学年（1年生～3年生 以下同じ。） 1点 賞状と副賞
小学生高学年（4年生～6年生 以下同じ。） 1点 賞状と副賞
中学生 1点 賞状と副賞
- 農林水産大臣賞
小学生低学年 1点 賞状と副賞
小学生高学年 1点 賞状と副賞
中学生 1点 賞状と副賞
- 警察庁長官賞
小学生低学年 1点 賞状と副賞
小学生高学年 1点 賞状と副賞
中学生 1点 賞状と副賞
- 文部科学大臣賞
小学生低学年 1点 賞状と副賞
小学生高学年 1点 賞状と副賞
中学生 1点 賞状と副賞
- 家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）
小学生低学年 2点 賞状と副賞
小学生高学年 2点 賞状と副賞
中学生 2点 賞状と副賞
- 全国共済農業協同組合連合会会長賞
金賞 各学年 1点 賞状と副賞
銀賞 各学年 2点 賞状と副賞
銅賞 各学年 3点 賞状と副賞
佳作 各学年 7点 賞状と副賞

計135点

〔団体〕

- 優秀学校賞 内閣府特命担当大臣賞・農林水産大臣賞・警察庁長官賞・文部科学大臣賞のいずれかを受賞した者の在籍する学校に対して賞状と副賞を授与します。
- 学校賞 特に交通安全ポスターコンクールに貢献のあった学校に対して賞状と副賞を授与します。その基準は、「交通安全ポスターコンクール学校賞選定基準」によります。

〔参加賞〕

全国コンクール参加者全員に、記念品を贈呈します。

II 課題等

1. 課題

交通安全を訴えるためのポスターとします。

- 子ども向けまたは歩行者向けの交通安全ポスター（児童・生徒に交通法規や規則を守らせようとするもの。）
- 運転者向けの交通安全ポスター（自動車〔農耕作業用自動車を含む〕・バイク・自転車などを運転する人に交通事故の防止を呼びかけるもの。）

2. 作品応募規格

(1) 応募作品

- 本人の作品であり未発表のもので、かつ模作（既存の作品やインターネット上の画像のまねをして作ったもの）でないものに限り、模作であることが判明した場合、受賞を取り消すこともあります。
- 交通法規や規則に反しないものとします。

例

⑦ 車は左側、歩行者は右側通行とするなど、交通ルールに合ったものとする。

④ 信号機の色は、運転者から見て、左から 青・黄・赤 と正しく配列し、歩行者・自転車専用については、赤・青 と正しく配列する。

⑦ 単に手をあげているだけでは、交通安全上問題があるので、まず「右左をみて」など安全確認を優先させる。

⑤ 車の運転者および同乗者は、シートベルトを正しく着用している。

⑧ 6才未満の乳・幼児についてはチャイルドシートを正しく使用している。
※シートベルト・チャイルドシートは記入もれが多いのでご注意ください。

② 自転車に乗っている場合はヘルメットを正しく着用している。

- 応募作品は、固有の名称が記入されていないものとします。（名称が特定できるマークを含みます。）

例

車 両 → メーカー名（メーカーが特定されるマークを含む）、車名、ナンバープレート、営業車番号等。
その他 → 人物の衣服・持ち物のメーカー名、商標等。
風景の中の商店・ビルの名前の看板等。

- 応募作品の標語および言葉の使用については、特に制約をもうけません。また、標語を使用する場合には、既製・創作のもの等を問いません。ただし固有の名称（商品名等）は使用しないでください。

〔注1〕交通安全ポスターコンクールでは例年交通法規に反しているものや標識の書き間違い、固有の商品名・商標等を使用しているため審査の対象外になるケースが多く見られます。

また、模作であることが判明した場合、受賞を取り消すこともあります。

〔注2〕農耕作業用自動車を描く場合は、公道での交通事故の防止を呼びかけるものが対象となります。

(2) 作品の規格・材質

- サイズ：四つ切サイズ（約54cm×約39cm）
- 画材：描画材料は特に制限をもうけません。



JA共済の地域貢献活動

JA共済は書道・交通安全ポスターコンクールをはじめとした
様々な地域貢献活動に取り組んでいます。 [ちいきのきずな](#)

©2017 JA-KYOSAI